

2024年度【後期】
授業改善アンケート集計結果

實施概況

内 訳	※1 総科目	回収科目	未回収 科目	※2全白紙 科目	総履修 者数	実施科目 履修者数	読取り 枚数	有効 回答者数	※3 回答率
前 期	1,081	979	102	3	42,416	40,872	24,788	24,242	59.31%
後 期	1,666	1,310	356	0	54,131	49,703	28,350	27,424	55.18%
合 計	2,747	2,289	458	3	96,547	90,575	53,138	51,666	57.04%

^{※3}有効回答者数÷実施科目履修者数

< 参考 >	2020年度前期	2020年度後期	2021年度前期	2021年度後期	2022年度前期	2022年度後期	2023年度前期	2023年度後期	2024年度前期
回答率	22.4%	22.4%	18.2%	18.4%	57.5%	52.6%	63.1%	60.1%	59.3%

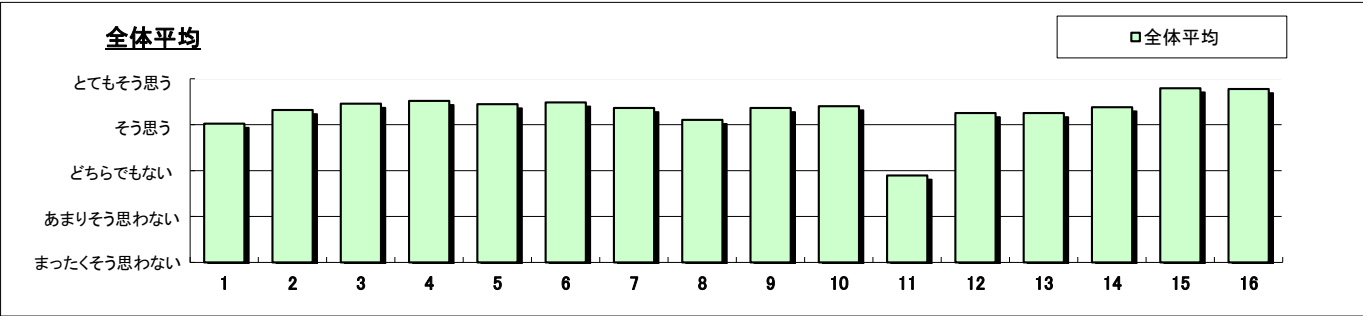
大学	
P.2	全体
授業形態別	
P.5	講義
P.7	演習・ゼミ
P.9	語学
P.10	スポーツ・ウエルネス実技
科目開設部門別	
P.12	経済学部
P.14	文芸学部
P.16	法学部
P.18	社会イノベーション学部
P.20	共通教育研究センター
P.22	データサイエンス教育研究センター
P.24	国際センター
P.26	キャリアセンター
P.28	学芸員
大学院	
P.30	全体

対象	大学全体	実施対象科目数(A)+(B)	1,588	実施科目数(C)+(D)	1,288	延べ履修者数	49,624
		実施必須科目数(A)	902	実施科目数(C)	857	延べ回答者数	27,365
		実施任意科目数(B)	686	実施科目数(D)	431		

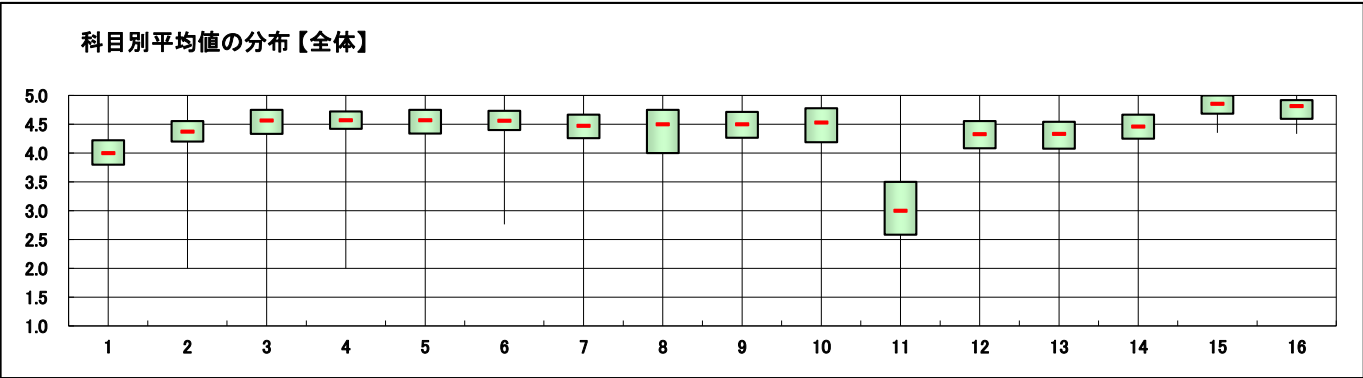
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.02	0.02	380 1.5	320 1.2	5,429 20.9	12,040 46.4	7,794 30.0	25,963	1,402
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.32	0.48	11,543 44.2	11,999 46.0	2,017 7.7	478 1.8	76 0.3	26,113	1,252
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.46	0.41	15,378 58.4	8,619 32.7	1,549 5.9	586 2.2	189 0.7	26,321	1,044
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.52	0.55	15,588 59.2	9,111 34.6	1,322 5.0	201 0.8	89 0.3	26,311	1,054
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.44	0.60	15,099 57.4	8,678 33.0	1,772 6.7	591 2.2	155 0.6	26,295	1,070
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.49	0.52	14,991 58.3	8,642 33.6	1,718 6.7	282 1.1	64 0.2	25,697	1,668
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.37	0.59	13,851 52.7	9,201 35.0	2,430 9.2	639 2.4	179 0.7	26,300	1,065
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.10	0.37	11,930 46.5	7,148 27.8	4,629 18.0	1,256 4.9	715 2.8	25,678	1,687
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.37	0.55	13,896 53.0	8,858 33.8	2,805 10.7	494 1.9	172 0.7	26,225	1,140
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.40	0.07	1,544 5.9	3,608 13.8	20,226 77.3	453 1.7	322 1.2	26,153	1,212
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.89	0.08	2,173 8.3	5,016 19.1	10,427 39.7	5,090 19.4	3,533 13.5	26,239	1,126
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.25	0.78	11,522 43.8	10,860 41.3	3,140 11.9	572 2.2	190 0.7	26,284	1,081
13	この授業のレベルは適切であった	4.25	0.75	11,866 45.1	10,485 39.9	2,938 11.2	838 3.2	184 0.7	26,311	1,054
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.38		13,402 51.4	9,916 38.0	2,188 8.4	420 1.6	161 0.6	26,087	1,278

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	4.79	0.68	257 82.6	44 14.1	10 3.2	0 0.0	0 0.0	311	27,054
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.78	0.67	257 82.4	43 13.8	10 3.2	2 0.6	0 0.0	312	27,053

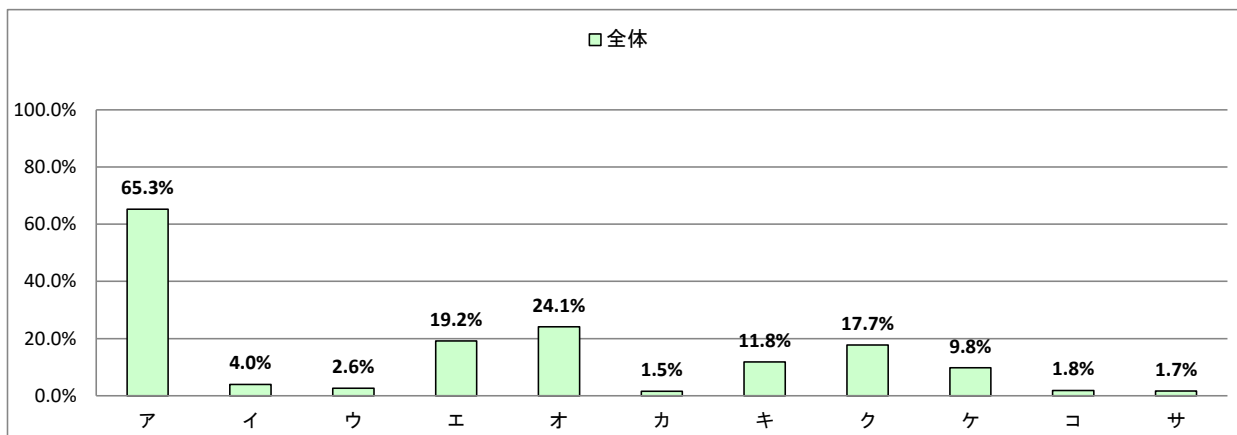


- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して設定して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。

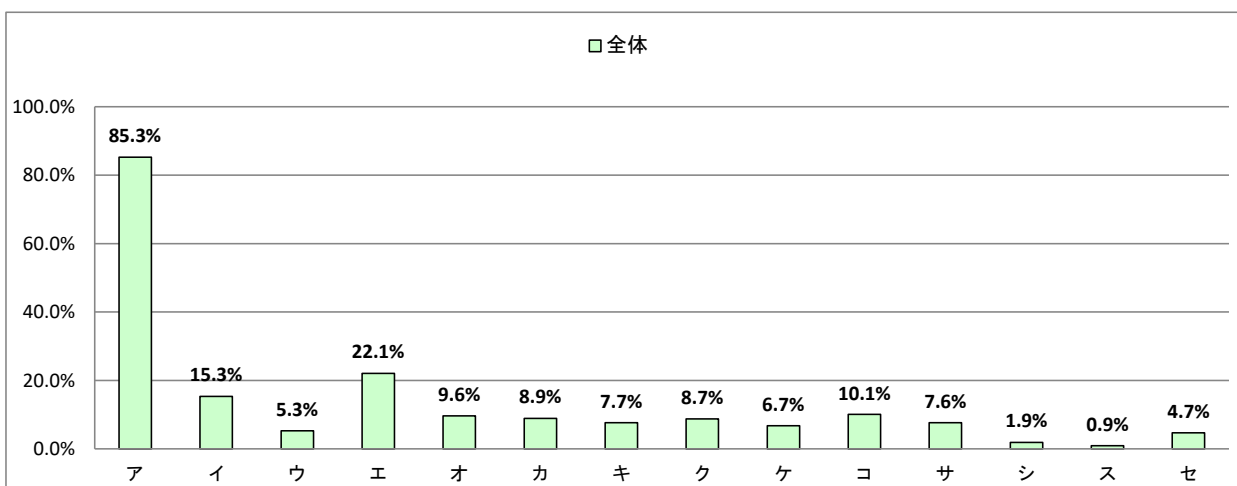


Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

全体		回答数	回答率
選択肢			
ア	課題(レポート等)	17,862	65.3%
イ	外部講師招へい	1,089	4.0%
ウ	フィールドワーク	723	2.6%
エ	質疑応答	5,257	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	6,598	24.1%
カ	反転授業	421	1.5%
キ	プレゼンテーション	3,234	11.8%
ク	グループワーク	4,855	17.7%
ケ	ディスカッション	2,678	9.8%
コ	ディベート	496	1.8%
サ	問題解決型授業	455	1.7%

Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。
身についた資質・能力をすべてマークしてください。

全体		回答数	回答率
選択肢			
ア	この分野の知識、学力	23,335	85.3%
イ	論理的思考力	4,197	15.3%
ウ	数理的な能力	1,441	5.3%
エ	言語運用能力	6,044	22.1%
オ	構想力	2,635	9.6%
カ	柔軟な発想力	2,435	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	2,100	7.7%
ク	課題発見力	2,394	8.7%
ケ	課題解決力	1,839	6.7%
コ	コミュニケーション能力	2,752	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	2,083	7.6%
シ	人脈形成力	516	1.9%
ス	統率力	244	0.9%
セ	協働能力	1,279	4.7%



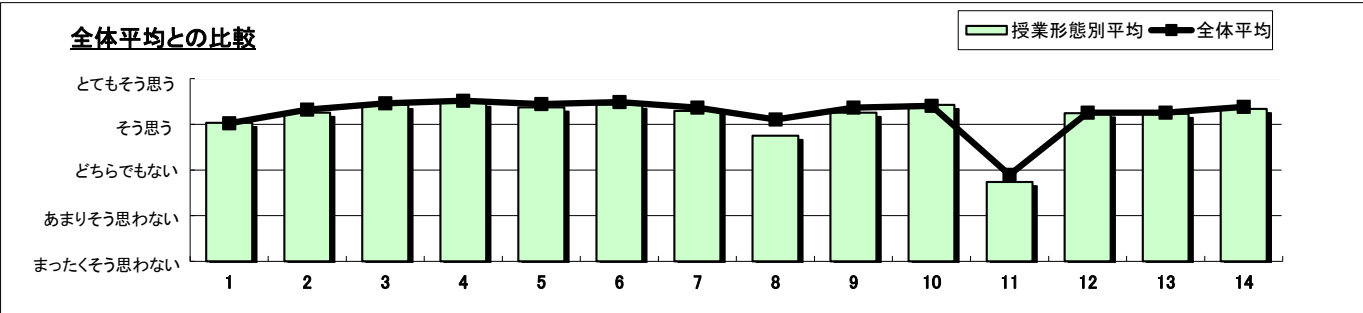
2024年度 後期 授業改善アンケート集計結果

成城大学

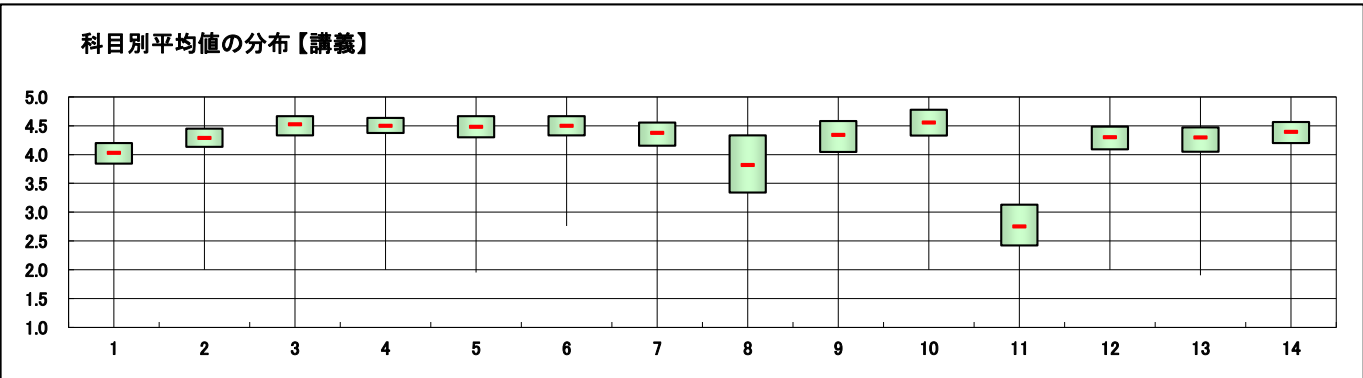
授業形態	講義	実施対象科目数(A)+(B)	437	実施科目数(C)+(D)	401	延べ履修者数	32,177
		実施必須科目数(A)	390	実施科目数(C)	372	延べ回答者数	14,232
		実施任意科目数(B)	47	実施科目数(D)	29		

設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.03	0.03	217 1.6	184 1.4	2,721 20.2	6,190 45.9	4,187 31.0	13,499	733
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.26	0.50	5,363 39.5	6,671 49.1	1,228 9.0	269 2.0	42 0.3	13,573	659
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.43	0.42	7,680 56.2	4,713 34.5	855 6.3	311 2.3	115 0.8	13,674	558
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.47	0.56	7,634 55.9	5,124 37.5	725 5.3	122 0.9	62 0.5	13,667	565
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.37	0.59	7,207 52.8	4,902 35.9	1,080 7.9	372 2.7	96 0.7	13,657	575
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.43	0.52	7,229 54.8	4,720 35.8	1,007 7.6	181 1.4	46 0.3	13,183	1,049
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.29	0.59	6,640 48.6	5,049 37.0	1,401 10.3	437 3.2	127 0.9	13,654	578
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.75	0.33	4,245 32.2	3,680 27.9	3,578 27.2	1,043 7.9	629 4.8	13,175	1,057
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.25	0.54	6,339 46.5	4,976 36.5	1,830 13.4	347 2.5	129 0.9	13,621	611
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.42	0.05	765 5.6	1,691 12.5	10,612 78.3	287 2.1	198 1.5	13,553	679
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.74	0.08	853 6.3	2,262 16.6	5,249 38.5	2,954 21.7	2,308 16.9	13,626	606
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.24	0.80	5,774 42.3	5,895 43.2	1,582 11.6	297 2.2	104 0.8	13,652	580
13	この授業のレベルは適切であった	4.23	0.75	5,870 42.9	5,687 41.6	1,599 11.7	413 3.0	100 0.7	13,669	563
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.34		6,542 48.3	5,451 40.2	1,239 9.1	238 1.8	83 0.6	13,553	679

※設問15～16は非表示です。



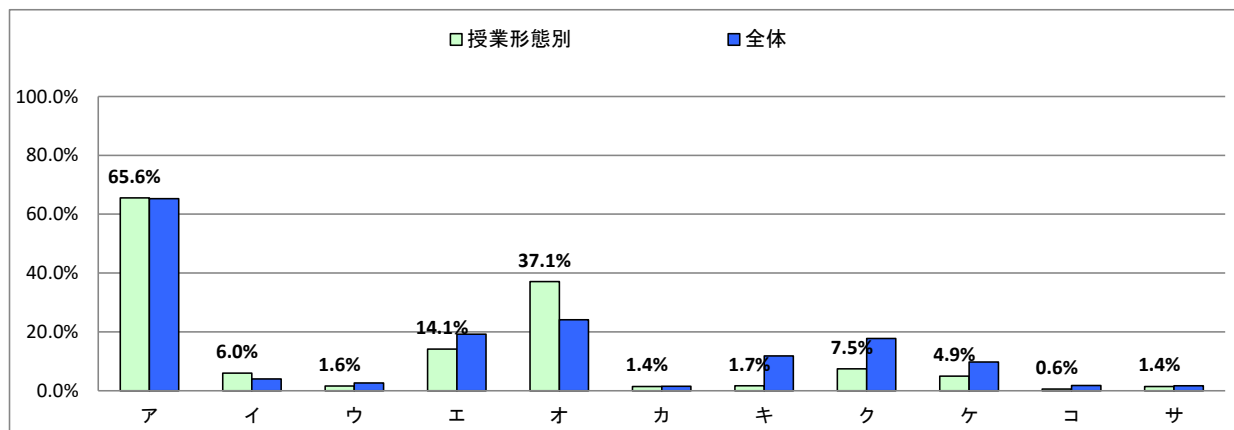
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

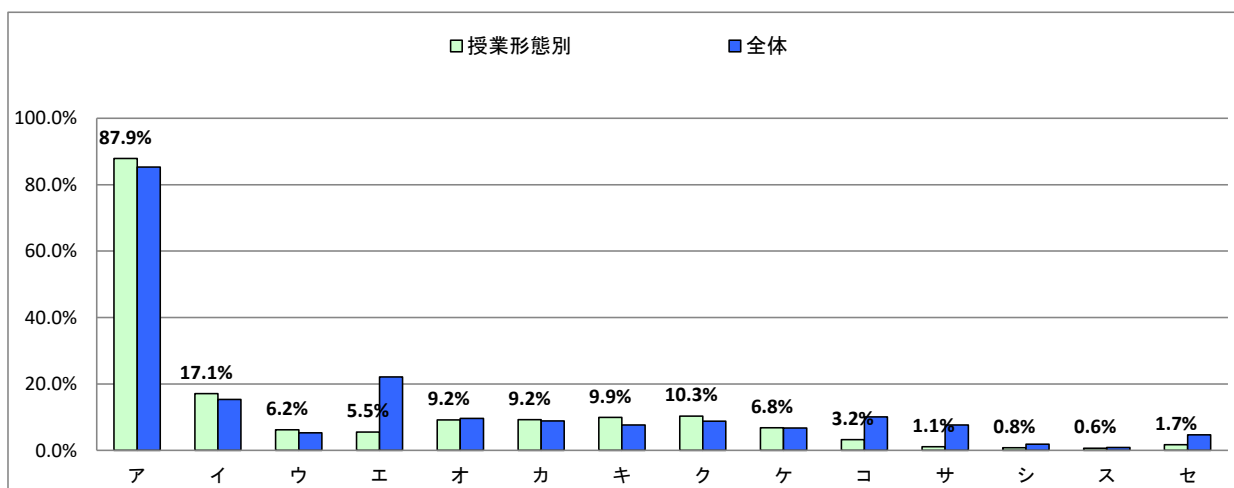
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア 課題(レポート等)	9,332	65.6%	65.3%
イ 外部講師招へい	850	6.0%	4.0%
ウ フィールドワーク	225	1.6%	2.6%
エ 質疑応答	2,010	14.1%	19.2%
オ 学生によるコメントペーパー	5,276	37.1%	24.1%
カ 反転授業	204	1.4%	1.5%
キ プレゼンテーション	241	1.7%	11.8%
ク グループワーク	1,064	7.5%	17.7%
ケ ディスカッション	701	4.9%	9.8%
コ ディベート	79	0.6%	1.8%
サ 問題解決型授業	205	1.4%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア この分野の知識、学力	12,507	87.9%	85.3%
イ 論理的思考力	2,434	17.1%	15.3%
ウ 数理的能力	884	6.2%	5.3%
エ 言語運用能力	780	5.5%	22.1%
オ 構想力	1,303	9.2%	9.6%
カ 柔軟な発想力	1,312	9.2%	8.9%
キ 俯瞰(ふかん)力	1,408	9.9%	7.7%
ク 課題発見力	1,464	10.3%	8.7%
ケ 課題解決力	964	6.8%	6.7%
コ コミュニケーション能力	461	3.2%	10.1%
サ プレゼンテーション能力	151	1.1%	7.6%
シ 人脈形成力	109	0.8%	1.9%
ス 統率力	87	0.6%	0.9%
セ 協働能力	245	1.7%	4.7%



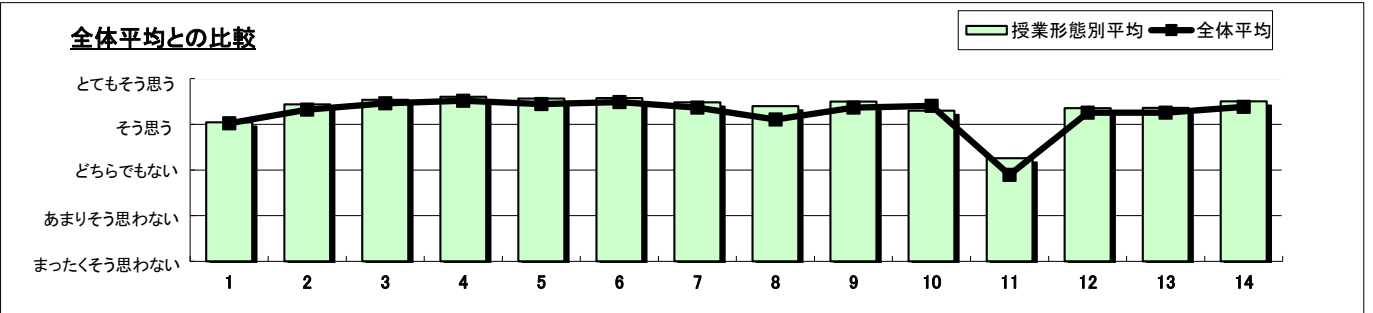
2024年度 後期 授業改善アンケート集計結果

成城大学

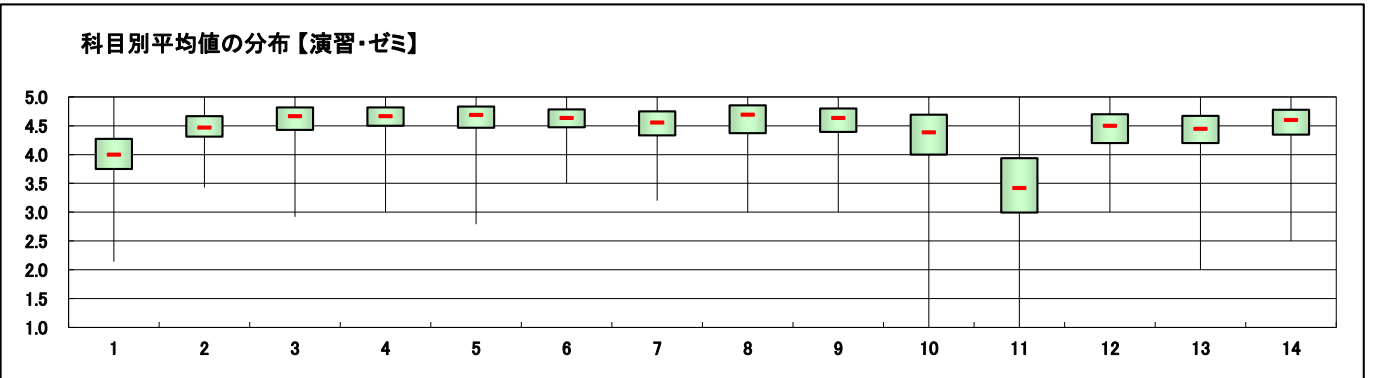
授業形態	演習・ゼミ	実施対象科目数(A)+(B)	508	実施科目数(C)+(D)	320	延べ履修者数	6,980
		実施必須科目数(A)	406	実施科目数(C)	282	延べ回答者数	4,960
		実施任意科目数(B)	102	実施科目数(D)	38		

設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.04	0.02	47 1.0	36 0.8	1,002 21.2	2,225 47.1	1,414 29.9	4,724	236
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.44	0.48	2,474 52.1	1,971 41.5	226 4.8	65 1.4	13 0.3	4,749	211
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.54	0.36	3,042 63.6	1,409 29.4	218 4.6	94 2.0	23 0.5	4,786	174
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.61	0.52	3,149 65.8	1,426 29.8	173 3.6	24 0.5	11 0.2	4,783	177
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.56	0.57	3,092 64.7	1,409 29.5	184 3.8	79 1.7	17 0.4	4,781	179
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.58	0.50	2,983 63.8	1,444 30.9	209 4.5	34 0.7	4 0.1	4,674	286
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.48	0.57	2,811 58.8	1,550 32.4	344 7.2	64 1.3	13 0.3	4,782	178
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.40	0.44	2,781 59.6	1,203 25.8	504 10.8	127 2.7	52 1.1	4,667	293
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.50	0.56	2,887 60.6	1,444 30.3	363 7.6	56 1.2	15 0.3	4,765	195
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.30	0.12	358 7.5	863 18.1	3,474 72.9	53 1.1	17 0.4	4,765	195
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.26	0.09	779 16.3	1,171 24.5	1,744 36.5	653 13.7	427 8.9	4,774	186
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.36	0.78	2,433 50.9	1,774 37.1	440 9.2	95 2.0	35 0.7	4,777	183
13	この授業のレベルは適切であった	4.36	0.76	2,476 51.7	1,736 36.3	407 8.5	140 2.9	26 0.5	4,785	175
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.51		2,841 60.0	1,553 32.8	268 5.7	51 1.1	25 0.5	4,738	222

※設問15～16は非表示です。



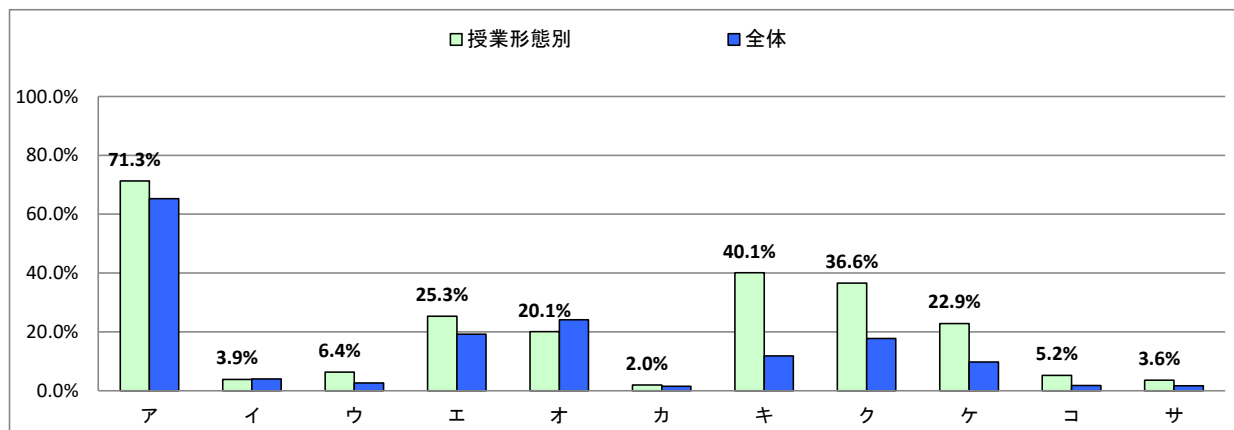
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

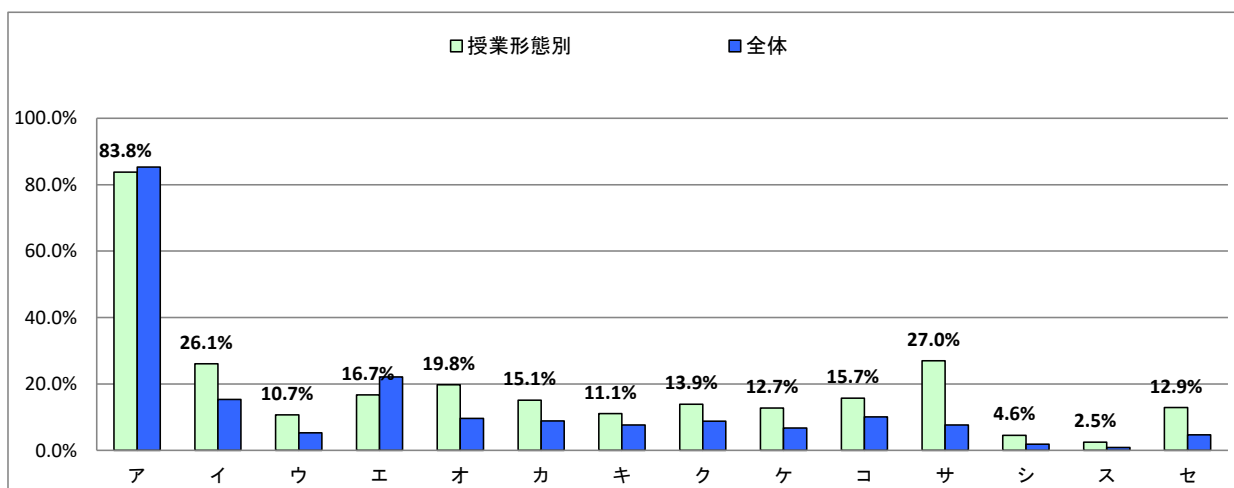
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア 課題(レポート等)	3,536	71.3%	65.3%
イ 外部講師招へい	192	3.9%	4.0%
ウ フィールドワーク	316	6.4%	2.6%
エ 質疑応答	1,257	25.3%	19.2%
オ 学生によるコメントペーパー	995	20.1%	24.1%
カ 反転授業	99	2.0%	1.5%
キ プレゼンテーション	1,991	40.1%	11.8%
ク グループワーク	1,815	36.6%	17.7%
ケ ディスカッション	1,134	22.9%	9.8%
コ ディベート	260	5.2%	1.8%
サ 問題解決型授業	180	3.6%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア この分野の知識、学力	4,156	83.8%	85.3%
イ 論理的思考力	1,294	26.1%	15.3%
ウ 数理的能力	529	10.7%	5.3%
エ 言語運用能力	828	16.7%	22.1%
オ 構想力	981	19.8%	9.6%
カ 柔軟な発想力	748	15.1%	8.9%
キ 俯瞰(ふかん)力	550	11.1%	7.7%
ク 課題発見力	688	13.9%	8.7%
ケ 課題解決力	632	12.7%	6.7%
コ コミュニケーション能力	781	15.7%	10.1%
サ プレゼンテーション能力	1,337	27.0%	7.6%
シ 人脈形成力	226	4.6%	1.9%
ス 統率力	122	2.5%	0.9%
セ 協働能力	640	12.9%	4.7%



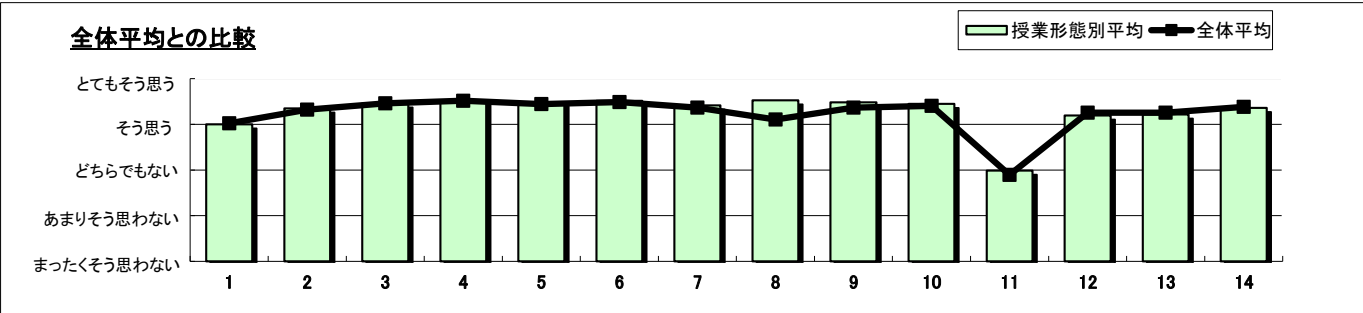
2024年度 後期 授業改善アンケート集計結果

成城大学

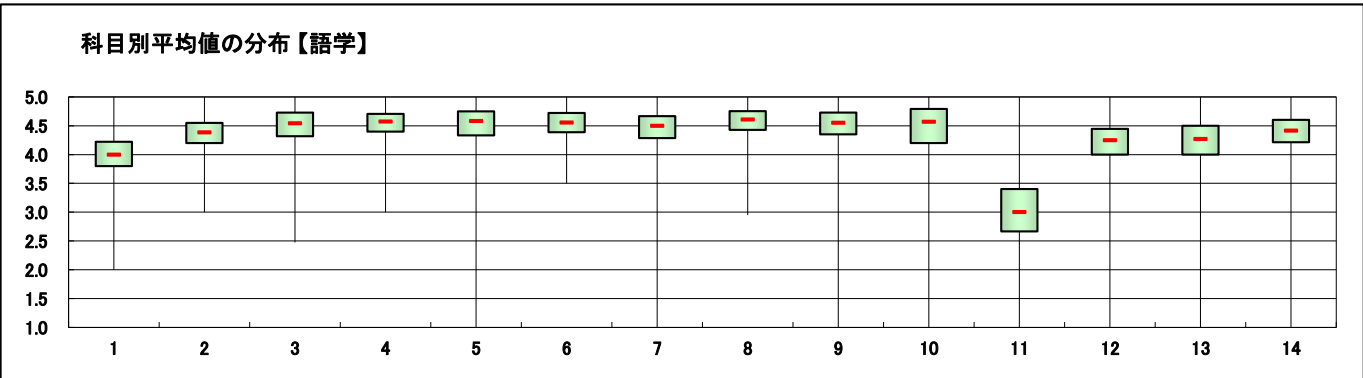
授業形態	語学	実施対象科目数(A)+(B)	607	実施科目数(C)+(D)	536	延べ履修者数	9,946
		実施必須科目数(A)	483	実施科目数(C)	460	延べ回答者数	7,838
		実施任意科目数(B)	124	実施科目数(D)	76		

設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.00	0.02	109 1.5	96 1.3	1,609 21.7	3,464 46.7	2,134 28.8	7,412	426
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.35	0.44	3,491 46.8	3,272 43.8	544 7.3	137 1.8	20 0.3	7,464	374
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.46	0.40	4,421 58.7	2,416 32.1	463 6.1	179 2.4	51 0.7	7,530	308
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.53	0.54	4,544 60.4	2,498 33.2	416 5.5	54 0.7	16 0.2	7,528	310
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.48	0.61	4,529 60.2	2,317 30.8	498 6.6	138 1.8	42 0.6	7,524	314
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.52	0.54	4,530 60.3	2,418 32.2	481 6.4	66 0.9	14 0.2	7,509	329
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.42	0.61	4,177 55.5	2,537 33.7	641 8.5	138 1.8	39 0.5	7,532	306
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.52	0.50	4,688 62.5	2,206 29.4	497 6.6	84 1.1	31 0.4	7,506	332
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.48	0.58	4,441 59.2	2,384 31.8	565 7.5	89 1.2	28 0.4	7,507	331
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.45	0.11	390 5.2	1,046 13.9	5,890 78.5	109 1.5	71 0.9	7,506	332
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.99	0.05	513 6.8	1,568 20.9	3,360 44.7	1,441 19.2	629 8.4	7,511	327
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.19	0.76	3,066 40.7	3,125 41.5	1,102 14.6	180 2.4	51 0.7	7,524	314
13	この授業のレベルは適切であった	4.21	0.73	3,274 43.5	2,993 39.8	917 12.2	283 3.8	58 0.8	7,525	313
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.36		3,753 50.3	2,857 38.3	670 9.0	131 1.8	53 0.7	7,464	374

※設問15～16は非表示です。



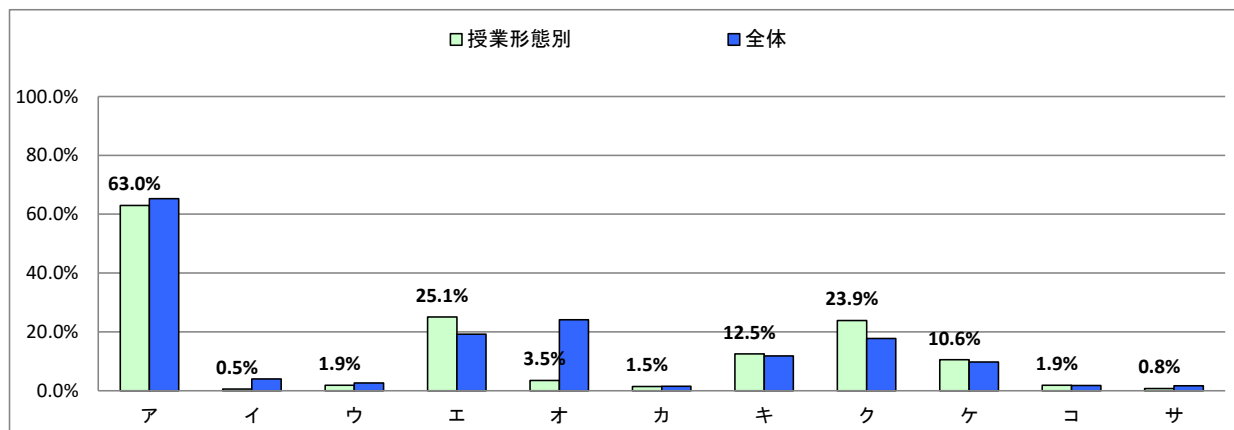
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

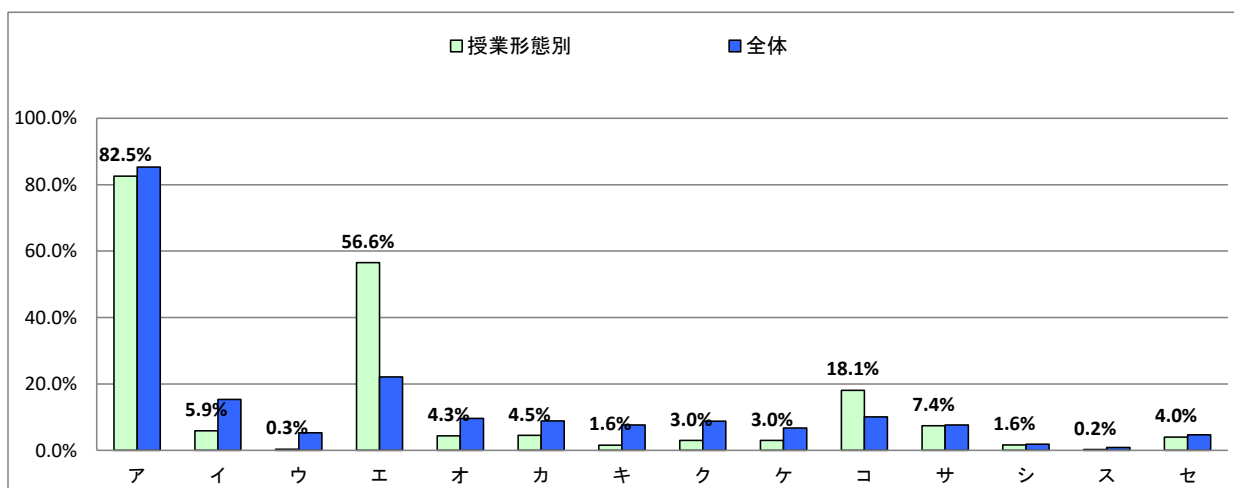
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア 課題(レポート等)	4,938	63.0%	65.3%
イ 外部講師招へい	43	0.5%	4.0%
ウ フィールドワーク	146	1.9%	2.6%
エ 質疑応答	1,965	25.1%	19.2%
オ 学生によるコメントペーパー	276	3.5%	24.1%
カ 反転授業	114	1.5%	1.5%
キ プレゼンテーション	983	12.5%	11.8%
ク グループワーク	1,871	23.9%	17.7%
ケ ディスカッション	828	10.6%	9.8%
コ ディベート	149	1.9%	1.8%
サ 問題解決型授業	62	0.8%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア この分野の知識、学力	6,470	82.5%	85.3%
イ 論理的思考力	462	5.9%	15.3%
ウ 数理的能力	25	0.3%	5.3%
エ 言語運用能力	4,433	56.6%	22.1%
オ 構想力	340	4.3%	9.6%
カ 柔軟な発想力	352	4.5%	8.9%
キ 俯瞰(ふかん)力	122	1.6%	7.7%
ク 課題発見力	232	3.0%	8.7%
ケ 課題解決力	234	3.0%	6.7%
コ コミュニケーション能力	1,417	18.1%	10.1%
サ プレゼンテーション能力	580	7.4%	7.6%
シ 人脈形成力	128	1.6%	1.9%
ス 統率力	19	0.2%	0.9%
セ 協働能力	310	4.0%	4.7%

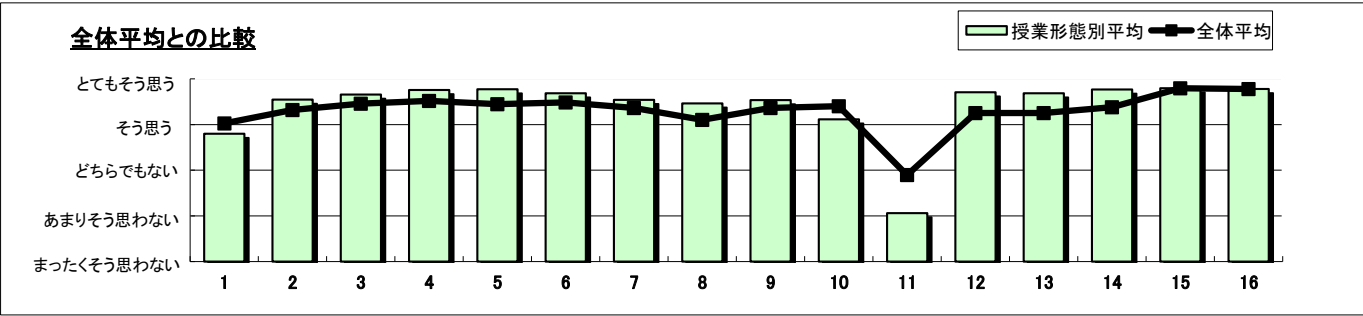


授業形態	スポーツ・ウエルネス実技	実施対象科目数(A)+(B)	36	実施科目数(C)+(D)	31	延べ履修者数	521
		実施必須科目数(A)	29	実施科目数(C)	25	延べ回答者数	335
		実施任意科目数(B)	7	実施科目数(D)	6		

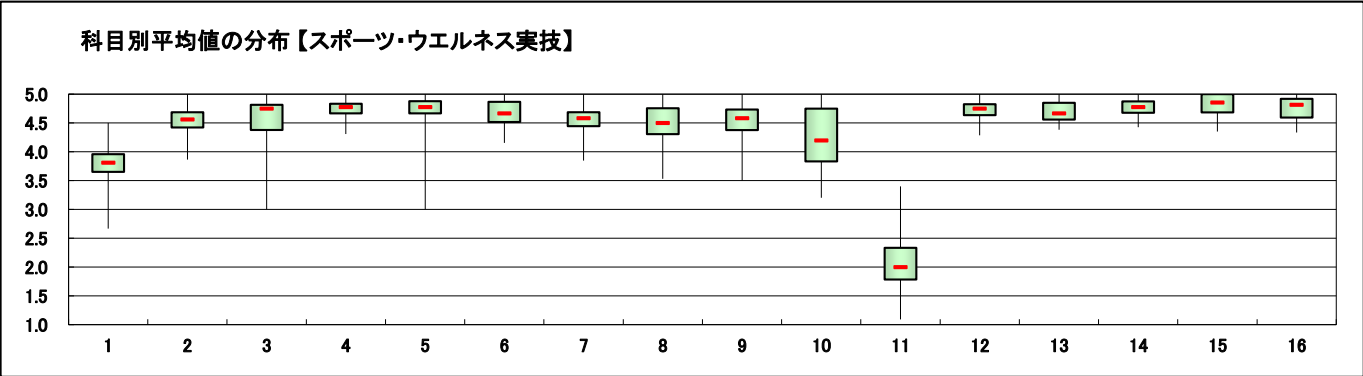
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	3.80	0.09	7	4	97	161	59	328	7
				2.1	1.2	29.6	49.1	18.0		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.55	0.47	215	85	19	7	1	327	8
				65.7	26.0	5.8	2.1	0.3		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.66	0.61	235	81	13	2	0	331	4
				71.0	24.5	3.9	0.6	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.75	0.73	261	63	8	1	0	333	2
				78.4	18.9	2.4	0.3	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.77	0.71	271	50	10	2	0	333	2
				81.4	15.0	3.0	0.6	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.68	0.63	249	60	21	1	0	331	4
				75.2	18.1	6.3	0.3	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.54	0.51	223	65	44	0	0	332	3
				67.2	19.6	13.3	0.0	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.46	0.43	216	59	50	2	3	330	5
				65.5	17.9	15.2	0.6	0.9		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.54	0.50	229	54	47	2	0	332	3
				69.0	16.3	14.2	0.6	0.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.11	-0.11	31	8	250	4	36	329	6
				9.4	2.4	76.0	1.2	10.9		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.06	0.04	28	15	74	42	169	328	7
				8.5	4.6	22.6	12.8	51.5		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.70	0.81	249	66	16	0	0	331	4
				75.2	19.9	4.8	0.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.68	0.72	246	69	15	2	0	332	3
				74.1	20.8	4.5	0.6	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.77		266	55	11	0	0	332	3
				80.1	16.6	3.3	0.0	0.0		

スポーツ・ウエルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	4.79	0.68	257	44	10	0	0	311	24
				82.6	14.1	3.2	0.0	0.0		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.78	0.67	257	43	10	2	0	312	23
				82.4	13.8	3.2	0.6	0.0		



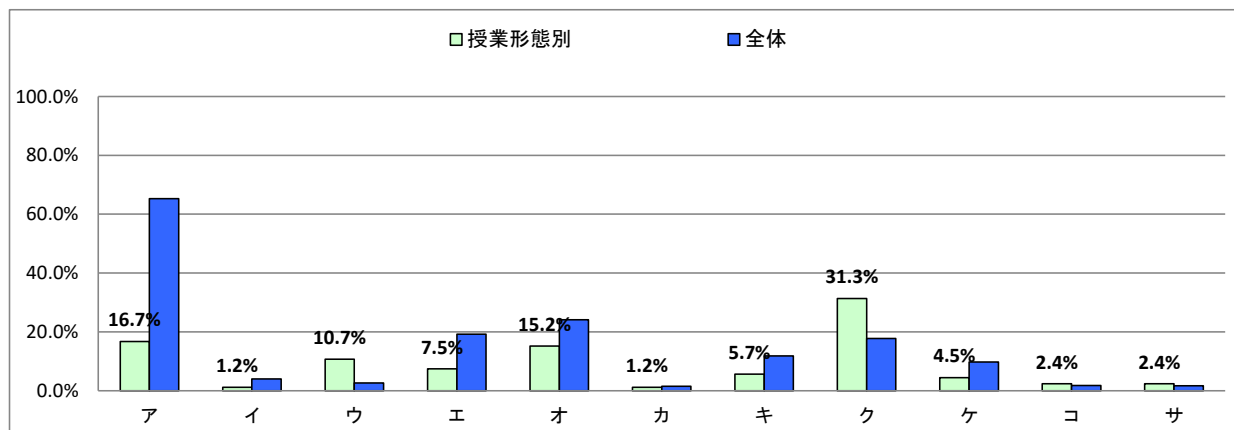
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
※4 平均値は回答の素データにて算出した。
※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

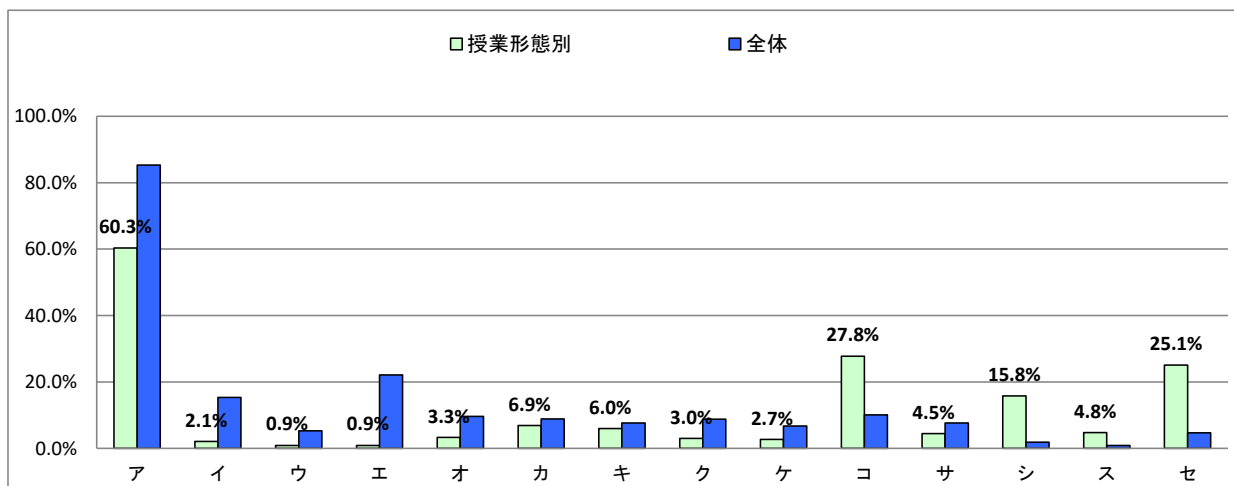
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢	授業形態別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	56	16.7%	65.3%
イ 外部講師招へい	4	1.2%	4.0%
ウ フィールドワーク	36	10.7%	2.6%
エ 質疑応答	25	7.5%	19.2%
オ 学生によるコメントペーパー	51	15.2%	24.1%
カ 反転授業	4	1.2%	1.5%
キ プレゼンテーション	19	5.7%	11.8%
ク グループワーク	105	31.3%	17.7%
ケ ディスカッション	15	4.5%	9.8%
コ ディベート	8	2.4%	1.8%
サ 問題解決型授業	8	2.4%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	授業形態別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	202	60.3%	85.3%
イ 論理的思考力	7	2.1%	15.3%
ウ 数理的能力	3	0.9%	5.3%
エ 言語運用能力	3	0.9%	22.1%
オ 構想力	11	3.3%	9.6%
カ 柔軟な発想力	23	6.9%	8.9%
キ 俯瞰(ふかん)力	20	6.0%	7.7%
ク 課題発見力	10	3.0%	8.7%
ケ 課題解決力	9	2.7%	6.7%
コ コミュニケーション能力	93	27.8%	10.1%
サ プレゼンテーション能力	15	4.5%	7.6%
シ 人脈形成力	53	15.8%	1.9%
ス 統率力	16	4.8%	0.9%
セ 協働能力	84	25.1%	4.7%

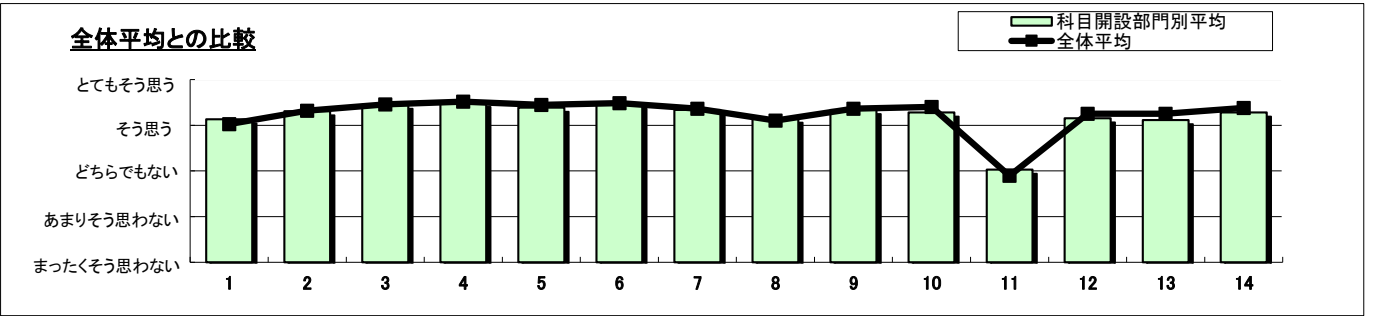


科目開設部門	経済学部	実施対象科目数(A)+(B)	329	実施科目数(C)+(D)	255	延べ履修者数	11,332
		実施必須科目数(A)	205	実施科目数(C)	197	延べ回答者数	5,731
		実施任意科目数(B)	124	実施科目数(D)	58		

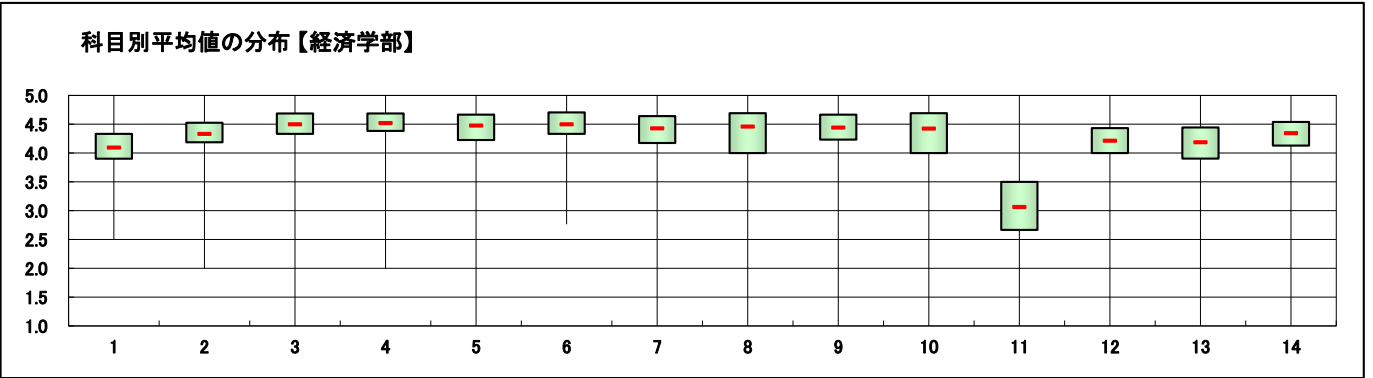
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.13	0.04	77 1.4	28 0.5	951 17.6	2,408 44.7	1,927 35.7	5,391	340
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.31	0.44	2,349 43.3	2,517 46.4	449 8.3	92 1.7	16 0.3	5,423	308
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.45	0.41	3,101 56.8	1,873 34.3	356 6.5	101 1.9	27 0.5	5,458	273
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	0.57	3,093 56.7	2,005 36.8	307 5.6	33 0.6	16 0.3	5,454	277
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.39	0.63	2,892 53.0	1,962 36.0	451 8.3	113 2.1	37 0.7	5,455	276
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.45	0.55	2,902 55.1	1,904 36.1	401 7.6	50 0.9	12 0.2	5,269	462
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.33	0.60	2,730 50.1	2,026 37.2	511 9.4	138 2.5	40 0.7	5,445	286
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.14	0.44	2,426 46.1	1,591 30.3	926 17.6	204 3.9	111 2.1	5,258	473
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.33	0.59	2,740 50.4	1,985 36.5	548 10.1	123 2.3	45 0.8	5,441	290
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.28	0.08	435 8.0	947 17.4	3,948 72.7	64 1.2	39 0.7	5,433	298
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.03	0.06	543 10.0	1,185 21.8	2,174 40.0	966 17.8	569 10.5	5,437	294
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.15	0.79	2,075 38.1	2,387 43.8	790 14.5	135 2.5	62 1.1	5,449	282
13	この授業のレベルは適切であった	4.11	0.75	2,103 38.6	2,260 41.5	755 13.9	268 4.9	64 1.2	5,450	281
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.28		2,429 45.0	2,259 41.8	564 10.4	109 2.0	42 0.8	5,403	328

スポーツ・ウエルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	5,731
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	5,731



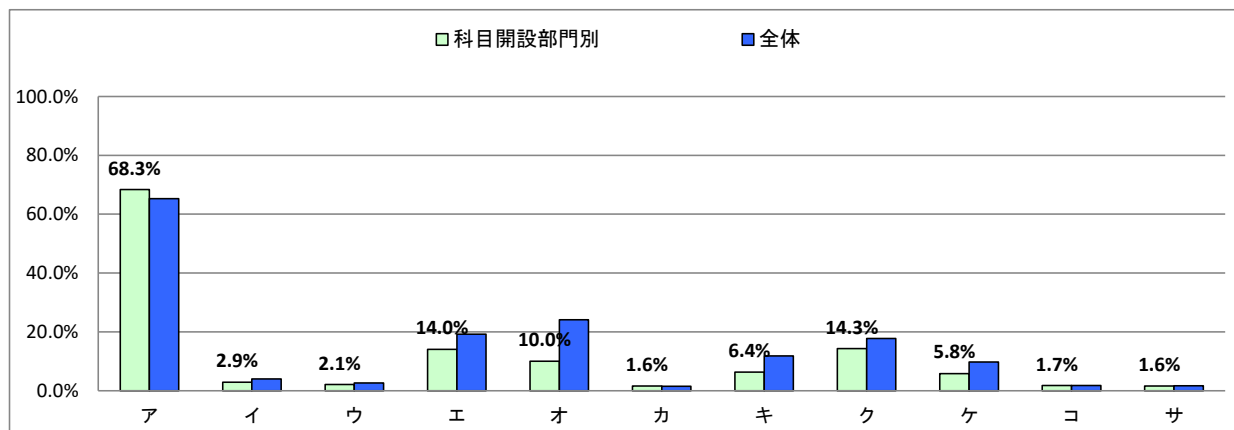
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
※4 平均値は回答の素データにて算出した。
※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

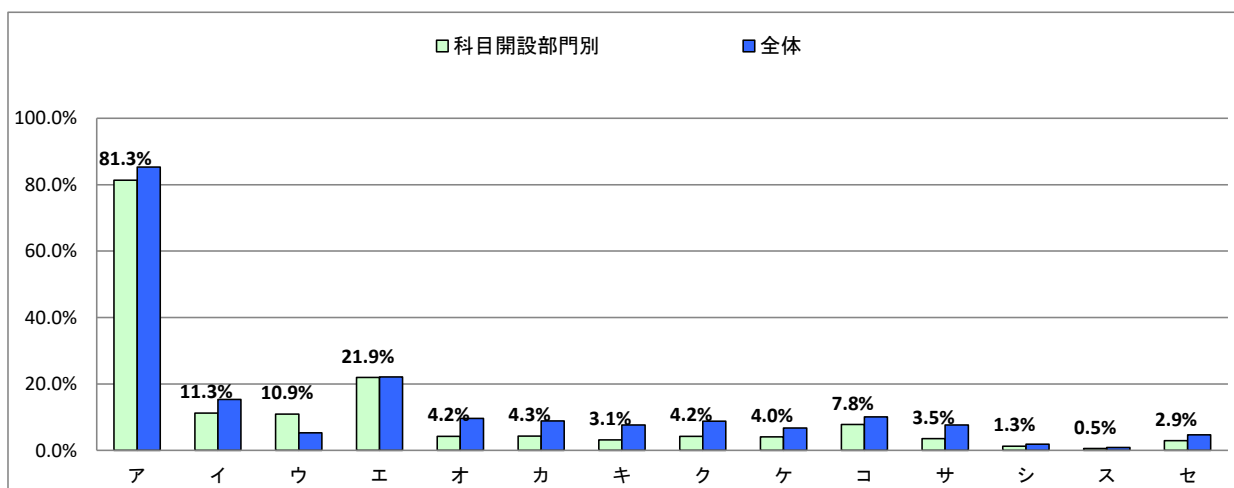
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	3,917	68.3%	65.3%
イ	外部講師招へい	166	2.9%	4.0%
ウ	フィールドワーク	120	2.1%	2.6%
エ	質疑応答	804	14.0%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	575	10.0%	24.1%
カ	反転授業	91	1.6%	1.5%
キ	プレゼンテーション	364	6.4%	11.8%
ク	グループワーク	820	14.3%	17.7%
ケ	ディスカッション	335	5.8%	9.8%
コ	ディベート	100	1.7%	1.8%
サ	問題解決型授業	92	1.6%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	4,660	81.3%	85.3%
イ	論理的思考力	645	11.3%	15.3%
ウ	数理的能力	625	10.9%	5.3%
エ	言語運用能力	1,257	21.9%	22.1%
オ	構想力	242	4.2%	9.6%
カ	柔軟な発想力	246	4.3%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	180	3.1%	7.7%
ク	課題発見力	242	4.2%	8.7%
ケ	課題解決力	232	4.0%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	447	7.8%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	203	3.5%	7.6%
シ	人脈形成力	72	1.3%	1.9%
ス	統率力	30	0.5%	0.9%
セ	協働能力	169	2.9%	4.7%

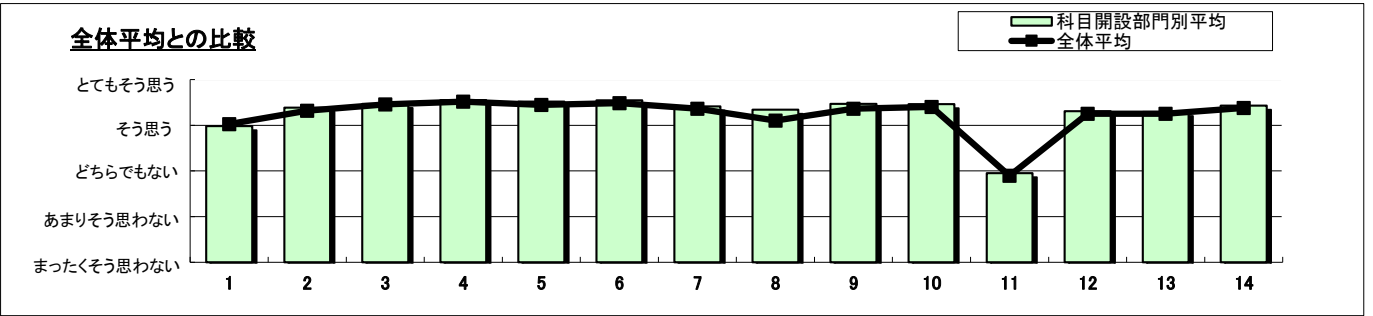


科目開設部門	文芸学部	実施対象科目数(A)+(B)	527	実施科目数(C)+(D)	413	延べ履修者数	11,082
		実施必須科目数(A)	246	実施科目数(C)	233	延べ回答者数	7,255
		実施任意科目数(B)	281	実施科目数(D)	180		

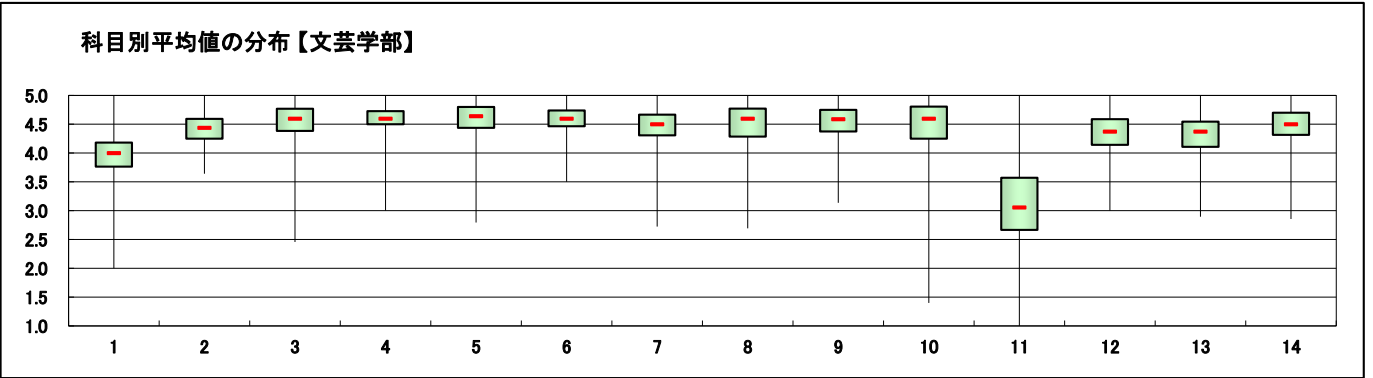
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	3.98	0.03	68 1.0	72 1.0	1,675 24.1	3,263 46.9	1,878 27.0	6,956	299
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.38	0.51	3,412 48.7	3,003 42.9	463 6.6	112 1.6	13 0.2	7,003	252
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.47	0.38	4,221 59.9	2,184 31.0	413 5.9	169 2.4	62 0.9	7,049	206
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.55	0.52	4,370 62.0	2,267 32.2	338 4.8	51 0.7	18 0.3	7,044	211
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.52	0.59	4,375 62.2	2,128 30.2	380 5.4	132 1.9	24 0.3	7,039	216
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.54	0.53	4,338 62.0	2,206 31.5	393 5.6	56 0.8	8 0.1	7,001	254
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.41	0.57	3,922 55.6	2,319 32.9	633 9.0	138 2.0	37 0.5	7,049	206
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.34	0.36	3,920 56.0	1,897 27.1	912 13.0	180 2.6	87 1.2	6,996	259
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.47	0.54	4,117 58.7	2,179 31.1	611 8.7	86 1.2	23 0.3	7,016	239
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.46	0.09	375 5.3	871 12.4	5,574 79.4	127 1.8	74 1.1	7,021	234
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.95	0.09	677 9.6	1,284 18.3	2,896 41.2	1,351 19.2	820 11.7	7,028	227
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.31	0.79	3,375 47.9	2,713 38.5	769 10.9	146 2.1	43 0.6	7,046	209
13	この授業のレベルは適切であった	4.29	0.75	3,421 48.5	2,603 36.9	738 10.5	241 3.4	45 0.6	7,048	207
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.43		3,844 55.0	2,472 35.4	546 7.8	93 1.3	37 0.5	6,992	263

スポーツ・ウエルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	7,255
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	7,255



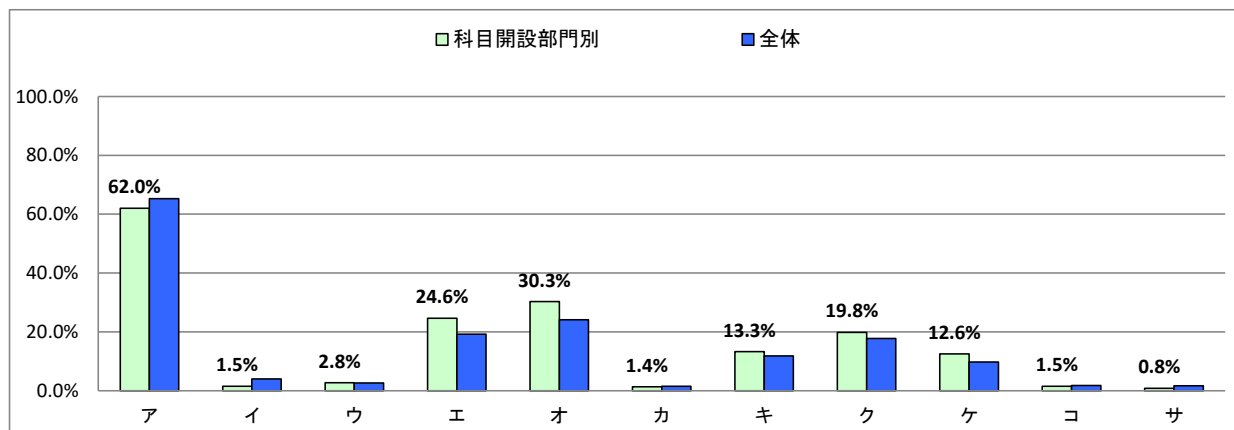
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

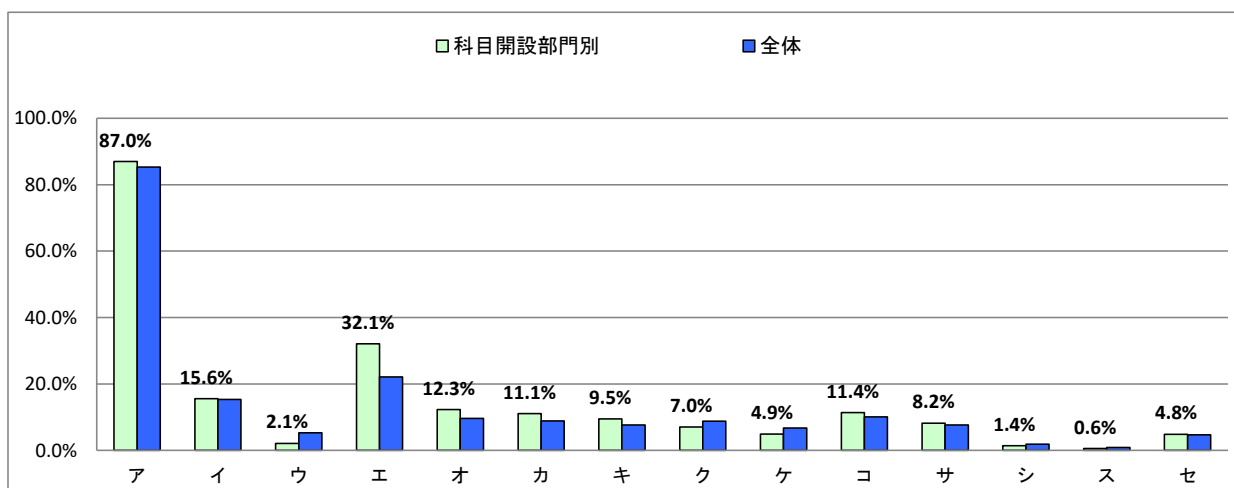
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	4,501	62.0%	65.3%
イ	外部講師招へい	110	1.5%	4.0%
ウ	フィールドワーク	201	2.8%	2.6%
エ	質疑応答	1,785	24.6%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	2,196	30.3%	24.1%
カ	反転授業	101	1.4%	1.5%
キ	プレゼンテーション	964	13.3%	11.8%
ク	グループワーク	1,438	19.8%	17.7%
ケ	ディスカッション	911	12.6%	9.8%
コ	ディベート	109	1.5%	1.8%
サ	問題解決型授業	61	0.8%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	6,310	87.0%	85.3%
イ	論理的思考力	1,131	15.6%	15.3%
ウ	数理的能力	153	2.1%	5.3%
エ	言語運用能力	2,329	32.1%	22.1%
オ	構想力	891	12.3%	9.6%
カ	柔軟な発想力	805	11.1%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	689	9.5%	7.7%
ク	課題発見力	508	7.0%	8.7%
ケ	課題解決力	358	4.9%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	824	11.4%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	594	8.2%	7.6%
シ	人脈形成力	103	1.4%	1.9%
ス	統率力	42	0.6%	0.9%
セ	協働能力	351	4.8%	4.7%

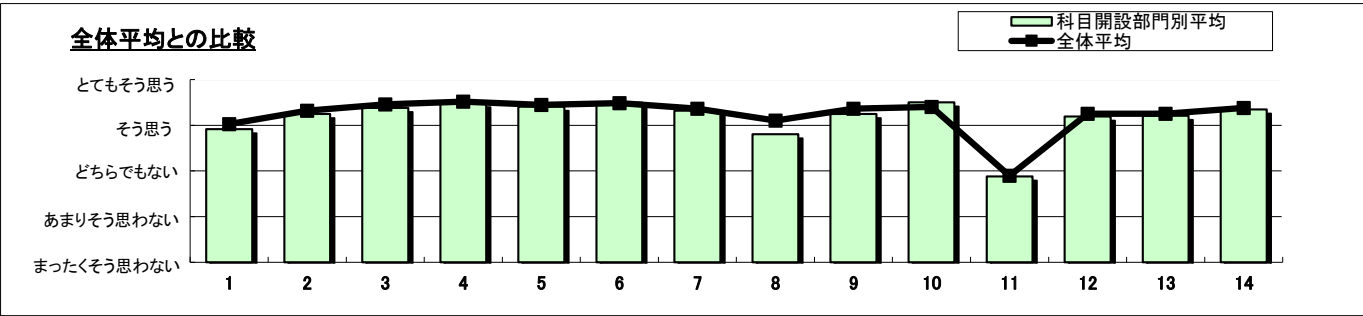


科目開設部門	法学部	実施対象科目数(A)+(B)	208	実施科目数(C)+(D)	175	延べ履修者数	9,225
		実施必須科目数(A)	147	実施科目数(C)	133	延べ回答者数	4,244
		実施任意科目数(B)	61	実施科目数(D)	42		

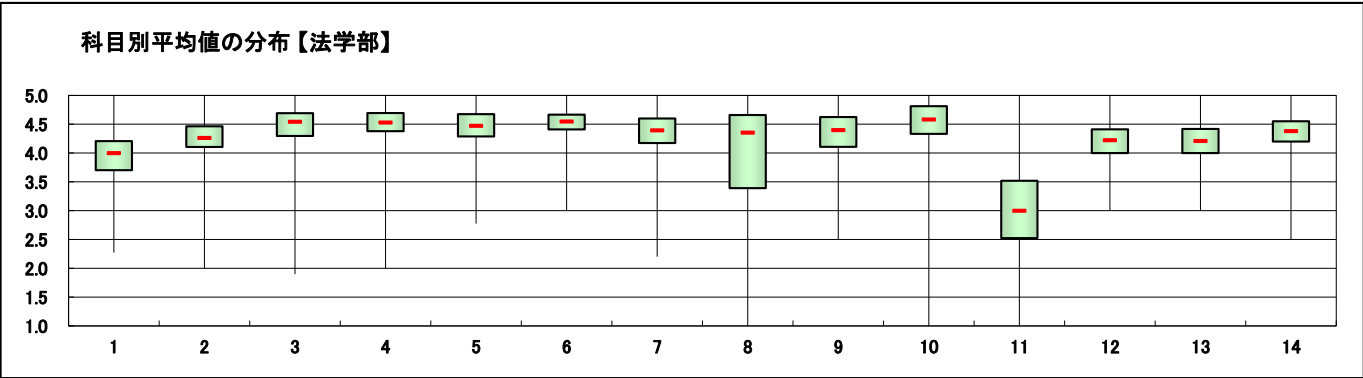
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	3.92	0.03	116	142	838	1,829	1,133	4,058	186
				2.9	3.5	20.7	45.1	27.9		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.25	0.46	1,605	2,003	378	83	16	4,085	159
				39.3	49.0	9.3	2.0	0.4		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.38	0.37	2,300	1,322	288	143	57	4,110	134
				56.0	32.2	7.0	3.5	1.4		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.48	0.55	2,343	1,489	224	39	17	4,112	132
				57.0	36.2	5.4	0.9	0.4		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.41	0.60	2,272	1,404	305	92	36	4,109	135
				55.3	34.2	7.4	2.2	0.9		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.50	0.54	2,431	1,322	275	42	15	4,085	159
				59.5	32.4	6.7	1.0	0.4		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.32	0.59	2,065	1,479	416	110	37	4,107	137
				50.3	36.0	10.1	2.7	0.9		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.81	0.28	1,513	1,033	985	327	223	4,081	163
				37.1	25.3	24.1	8.0	5.5		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.25	0.51	1,990	1,358	595	105	56	4,104	140
				48.5	33.1	14.5	2.6	1.4		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.50	0.05	205	395	3,345	72	73	4,090	154
				5.0	9.7	81.8	1.8	1.8		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.88	0.15	305	819	1,652	738	589	4,103	141
				7.4	20.0	40.3	18.0	14.4		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.19	0.77	1,635	1,778	548	104	32	4,097	147
				39.9	43.4	13.4	2.5	0.8		
13	この授業のレベルは適切であった	4.21	0.74	1,734	1,682	528	138	27	4,109	135
				42.2	40.9	12.8	3.4	0.7		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.34		2,029	1,573	381	75	30	4,088	156
				49.6	38.5	9.3	1.8	0.7		

スポーツ・ウエルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	4,244
				-	-	-	-	-		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	4,244
				-	-	-	-	-		



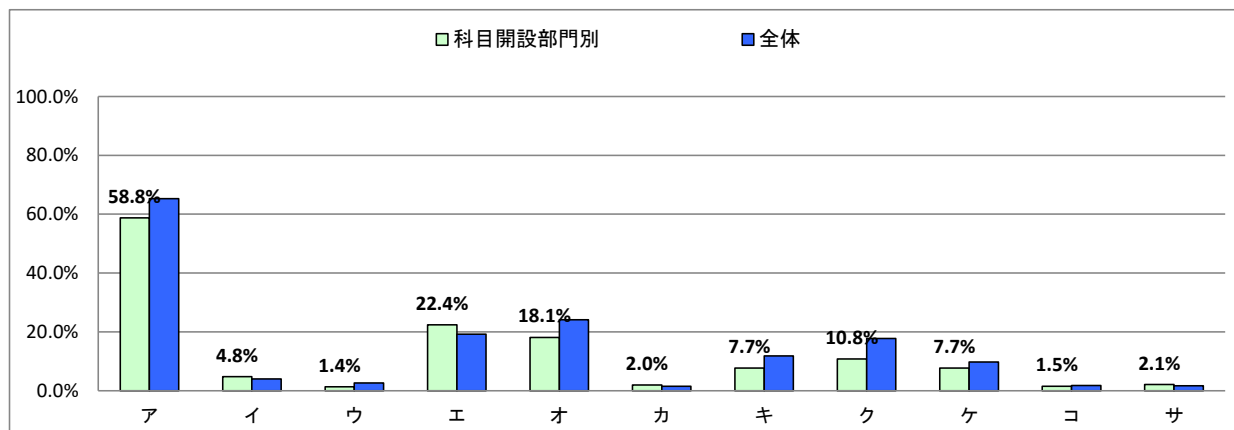
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

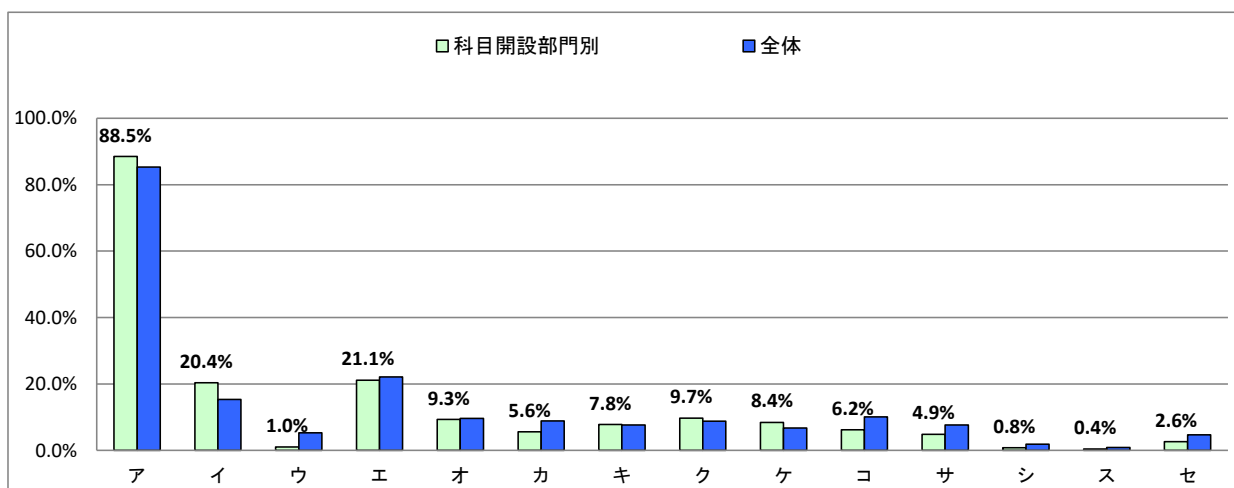
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア 課題(レポート等)	2,495	58.8%	65.3%
イ 外部講師招へい	202	4.8%	4.0%
ウ フィールドワーク	59	1.4%	2.6%
エ 質疑応答	952	22.4%	19.2%
オ 学生によるコメントペーパー	768	18.1%	24.1%
カ 反転授業	84	2.0%	1.5%
キ プレゼンテーション	327	7.7%	11.8%
ク グループワーク	458	10.8%	17.7%
ケ ディスカッション	327	7.7%	9.8%
コ ディベート	63	1.5%	1.8%
サ 問題解決型授業	89	2.1%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア この分野の知識、学力	3,755	88.5%	85.3%
イ 論理的思考力	864	20.4%	15.3%
ウ 数理的能力	44	1.0%	5.3%
エ 言語運用能力	897	21.1%	22.1%
オ 構想力	394	9.3%	9.6%
カ 柔軟な発想力	238	5.6%	8.9%
キ 俯瞰(ふかん)力	331	7.8%	7.7%
ク 課題発見力	413	9.7%	8.7%
ケ 課題解決力	358	8.4%	6.7%
コ コミュニケーション能力	263	6.2%	10.1%
サ プレゼンテーション能力	206	4.9%	7.6%
シ 人脈形成力	34	0.8%	1.9%
ス 統率力	18	0.4%	0.9%
セ 協働能力	111	2.6%	4.7%

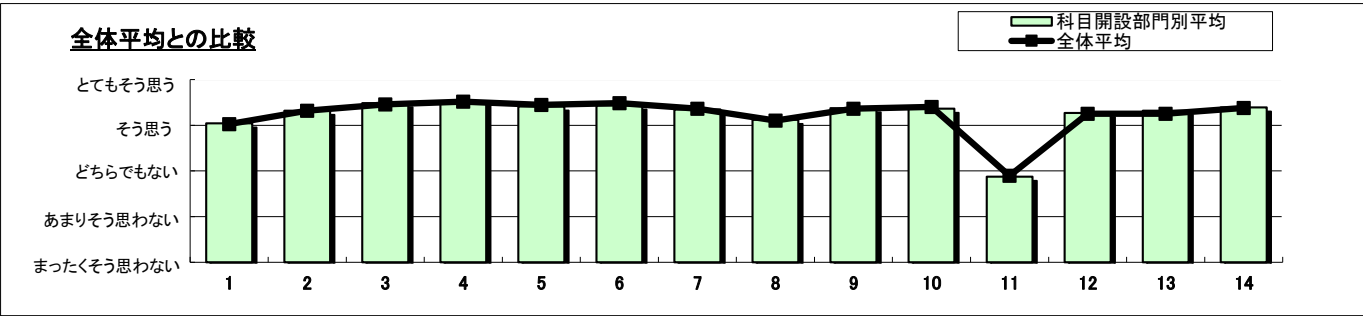


科目開設部門	社会イノベーション学部	実施対象科目数(A)+(B)	267	実施科目数(C)+(D)	232	延べ履修者数	8,795
		実施必須科目数(A)	172	実施科目数(C)	167	延べ回答者数	5,661
		実施任意科目数(B)	95	実施科目数(D)	65		

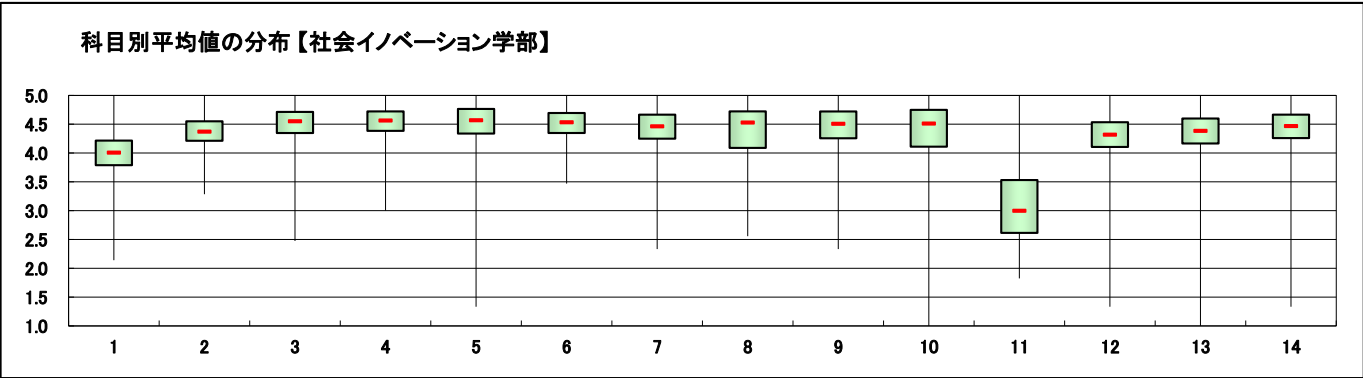
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.04	0.02	60	46	1,089	2,550	1,586	5,331	330
				1.1	0.9	20.4	47.8	29.8		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.32	0.50	2,294	2,579	366	92	14	5,345	316
				42.9	48.3	6.8	1.7	0.3		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.48	0.47	3,166	1,855	254	104	31	5,410	251
				58.5	34.3	4.7	1.9	0.6		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.53	0.58	3,190	1,925	244	44	4	5,407	254
				59.0	35.6	4.5	0.8	0.1		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.41	0.60	3,046	1,769	377	170	38	5,400	261
				56.4	32.8	7.0	3.1	0.7		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.44	0.50	2,889	1,943	358	84	16	5,290	371
				54.6	36.7	6.8	1.6	0.3		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.35	0.62	2,808	1,933	447	174	44	5,406	255
				51.9	35.8	8.3	3.2	0.8		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.12	0.42	2,415	1,626	856	259	134	5,290	371
				45.7	30.7	16.2	4.9	2.5		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.37	0.57	2,823	1,915	514	113	23	5,388	273
				52.4	35.5	9.5	2.1	0.4		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.37	0.04	328	850	4,057	110	48	5,393	268
				6.1	15.8	75.2	2.0	0.9		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.87	0.10	412	1,063	2,043	1,189	688	5,395	266
				7.6	19.7	37.9	22.0	12.8		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.27	0.77	2,356	2,324	577	112	33	5,402	259
				43.6	43.0	10.7	2.1	0.6		
13	この授業のレベルは適切であった	4.32	0.77	2,502	2,299	468	112	28	5,409	252
				46.3	42.5	8.7	2.1	0.5		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.39		2,752	2,115	374	93	29	5,363	298
				51.3	39.4	7.0	1.7	0.5		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	5,661
				-	-	-	-	-		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	5,661
				-	-	-	-	-		



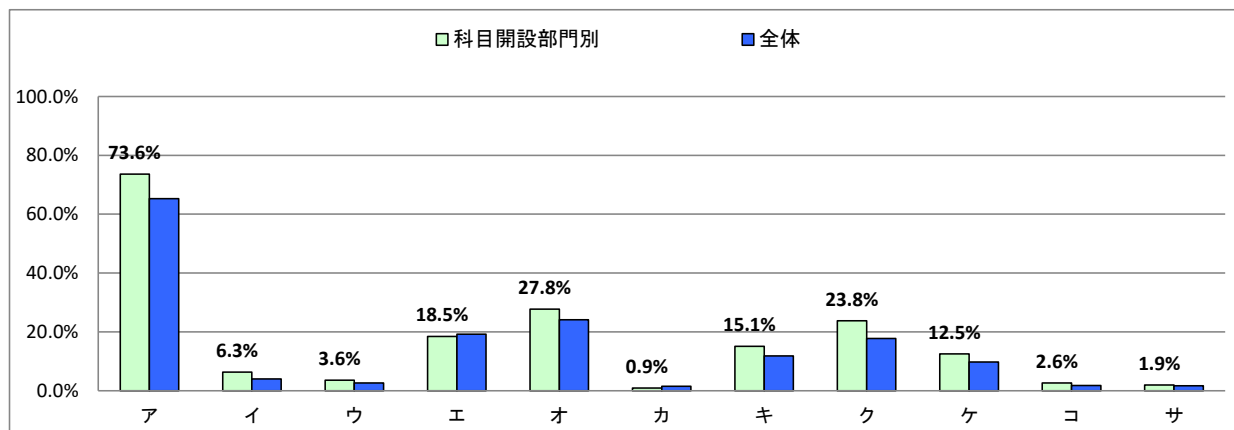
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

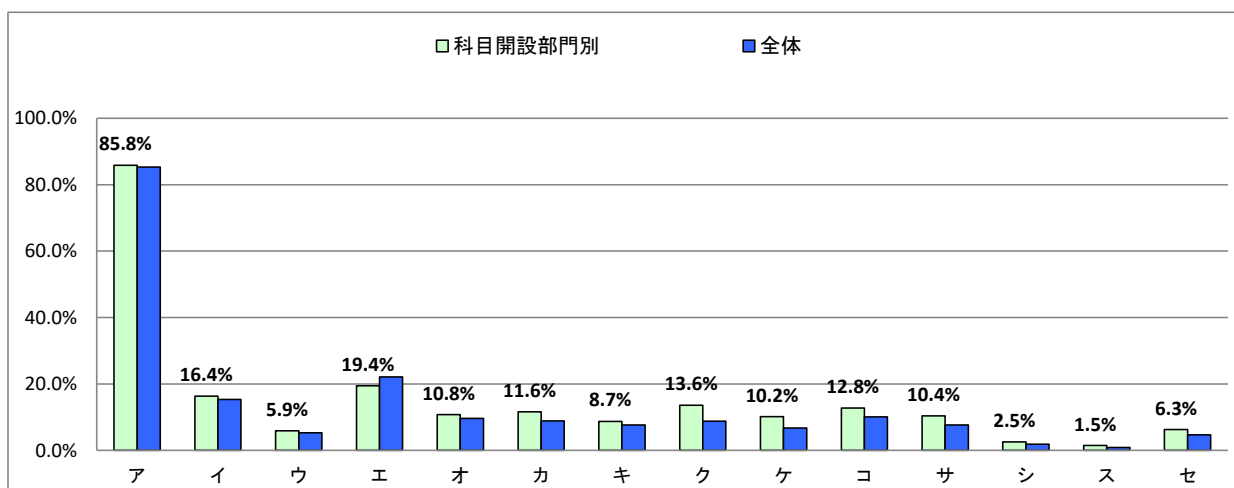
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	4,167	73.6%	65.3%
イ	外部講師招へい	358	6.3%	4.0%
ウ	フィールドワーク	204	3.6%	2.6%
エ	質疑応答	1,045	18.5%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	1,571	27.8%	24.1%
カ	反転授業	52	0.9%	1.5%
キ	プレゼンテーション	855	15.1%	11.8%
ク	グループワーク	1,345	23.8%	17.7%
ケ	ディスカッション	708	12.5%	9.8%
コ	ディベート	150	2.6%	1.8%
サ	問題解決型授業	109	1.9%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	4,859	85.8%	85.3%
イ	論理的思考力	926	16.4%	15.3%
ウ	数理的能力	333	5.9%	5.3%
エ	言語運用能力	1,101	19.4%	22.1%
オ	構想力	611	10.8%	9.6%
カ	柔軟な発想力	655	11.6%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	494	8.7%	7.7%
ク	課題発見力	768	13.6%	8.7%
ケ	課題解決力	575	10.2%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	722	12.8%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	588	10.4%	7.6%
シ	人脈形成力	144	2.5%	1.9%
ス	統率力	83	1.5%	0.9%
セ	協働能力	356	6.3%	4.7%

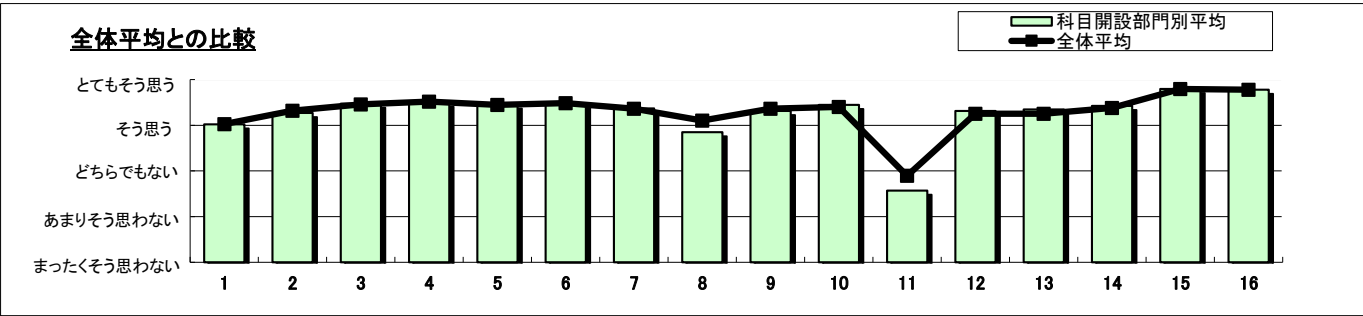


科目開設部門	全学共通教育	実施対象科目数(A)+(B)	186	実施科目数(C)+(D)	165	延べ履修者数	7,637
		実施必須科目数(A)	109	実施科目数(C)	104	延べ回答者数	3,882
		実施任意科目数(B)	77	実施科目数(D)	61		

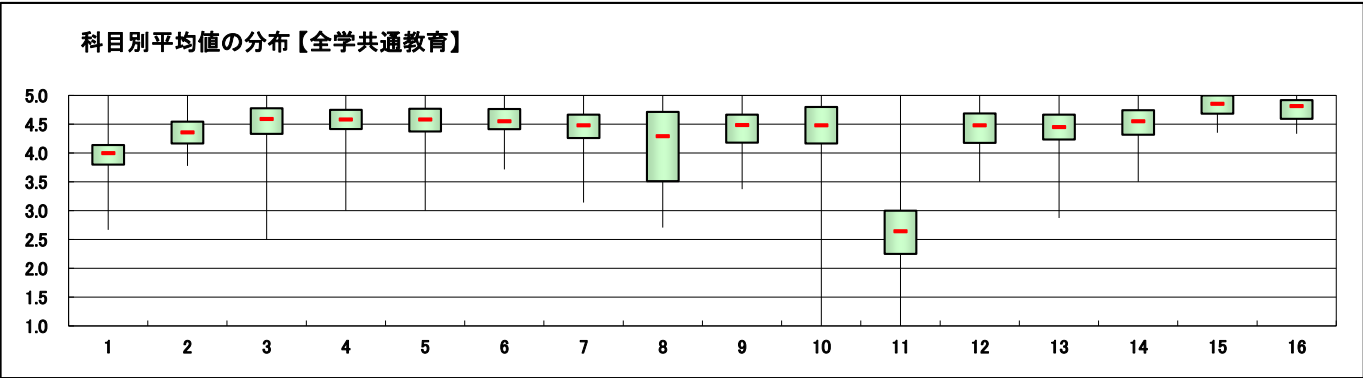
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.02	0.01	45 1.2	27 0.7	788 21.5	1,769 48.2	1,040 28.3	3,669	213
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.27	0.51	1,582 42.8	1,658 44.9	346 9.4	93 2.5	16 0.4	3,695	187
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.47	0.46	2,166 58.1	1,259 33.8	227 6.1	66 1.8	12 0.3	3,730	152
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	0.54	2,202 59.0	1,267 34.0	196 5.3	31 0.8	34 0.9	3,730	152
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.46	0.57	2,151 57.7	1,237 33.2	243 6.5	77 2.1	19 0.5	3,727	155
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.48	0.50	2,183 58.8	1,197 32.2	272 7.3	48 1.3	12 0.3	3,712	170
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.37	0.56	1,973 52.9	1,265 33.9	399 10.7	74 2.0	19 0.5	3,730	152
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.85	0.39	1,407 37.9	936 25.2	925 24.9	281 7.6	160 4.3	3,709	173
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.31	0.54	1,863 50.2	1,254 33.8	515 13.9	57 1.5	23 0.6	3,712	170
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.44	0.04	171 4.7	433 11.9	2,893 79.2	70 1.9	85 2.3	3,652	230
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.57	0.02	168 4.5	492 13.2	1,456 39.2	766 20.6	832 22.4	3,714	168
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.32	0.80	1,789 48.0	1,423 38.2	429 11.5	69 1.9	16 0.4	3,726	156
13	この授業のレベルは適切であった	4.35	0.75	1,849 49.6	1,410 37.8	396 10.6	62 1.7	13 0.3	3,730	152
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.42		2,012 54.6	1,302 35.4	307 8.3	41 1.1	20 0.5	3,682	200

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	4.79	0.68	257 82.6	44 14.1	10 3.2	0 0.0	0 0.0	311	3,571
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.78	0.67	257 82.4	43 13.8	10 3.2	2 0.6	0 0.0	312	3,570



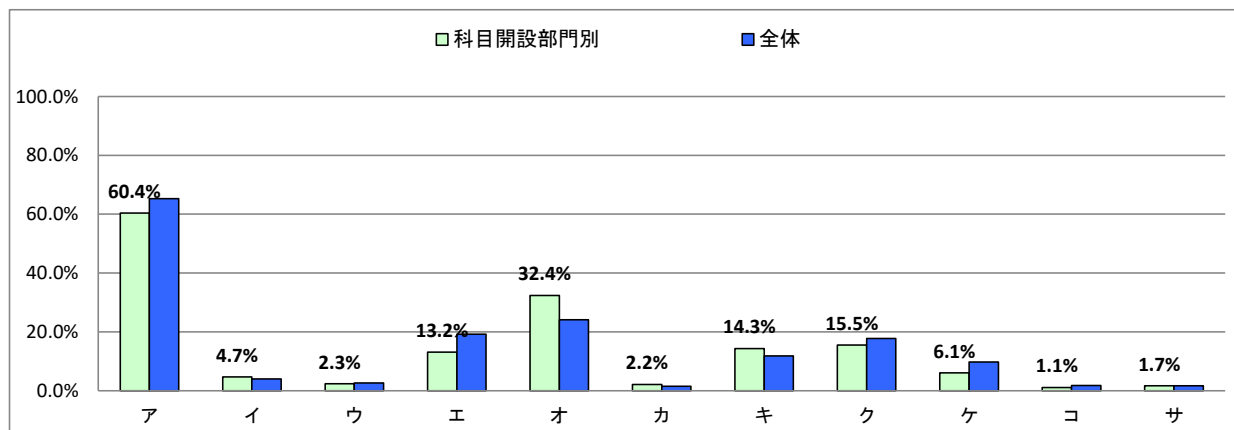
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

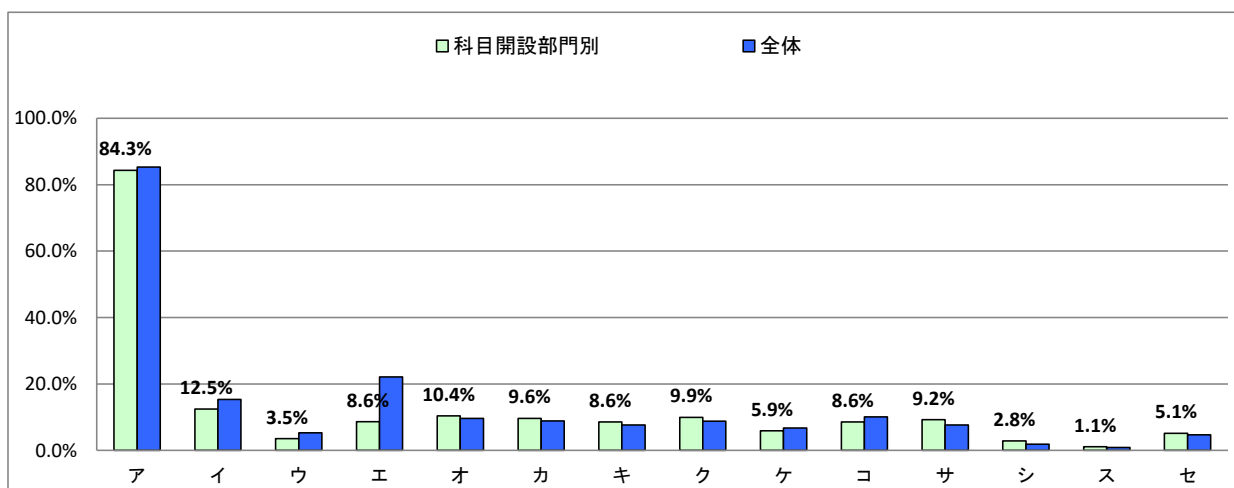
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	2,345	60.4%	65.3%
イ	外部講師招へい	184	4.7%	4.0%
ウ	フィールドワーク	91	2.3%	2.6%
エ	質疑応答	511	13.2%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	1,258	32.4%	24.1%
カ	反転授業	84	2.2%	1.5%
キ	プレゼンテーション	557	14.3%	11.8%
ク	グループワーク	603	15.5%	17.7%
ケ	ディスカッション	237	6.1%	9.8%
コ	ディベート	44	1.1%	1.8%
サ	問題解決型授業	65	1.7%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	3,274	84.3%	85.3%
イ	論理的思考力	484	12.5%	15.3%
ウ	数理的能力	137	3.5%	5.3%
エ	言語運用能力	335	8.6%	22.1%
オ	構想力	402	10.4%	9.6%
カ	柔軟な発想力	374	9.6%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	333	8.6%	7.7%
ク	課題発見力	386	9.9%	8.7%
ケ	課題解決力	230	5.9%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	333	8.6%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	359	9.2%	7.6%
シ	人脈形成力	110	2.8%	1.9%
ス	統率力	41	1.1%	0.9%
セ	協働能力	199	5.1%	4.7%

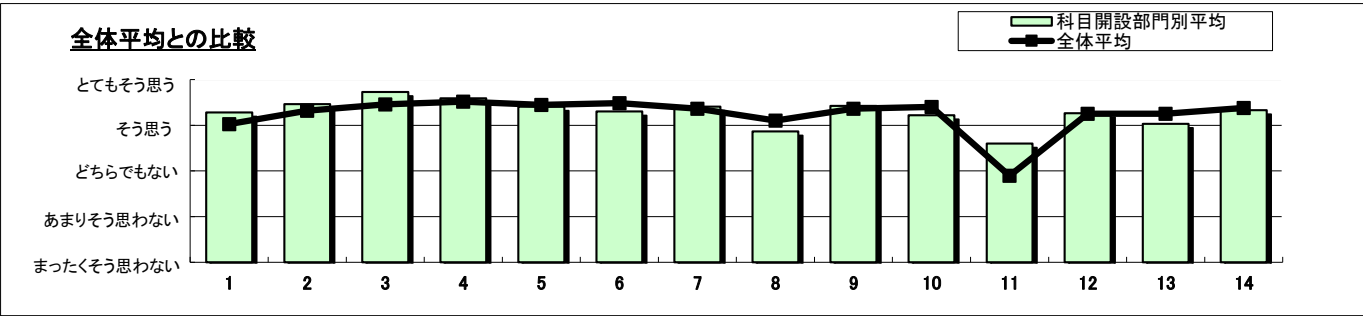


科目開設部門	全学共通教育(データサイエンス教育研究センター)	実施対象科目数(A)+(B)	18	実施科目数(C)+(D)	14	延べ履修者数	1,117
		実施必須科目数(A)	12	実施科目数(C)	12	延べ回答者数	282
		実施任意科目数(B)	6	実施科目数(D)	2		

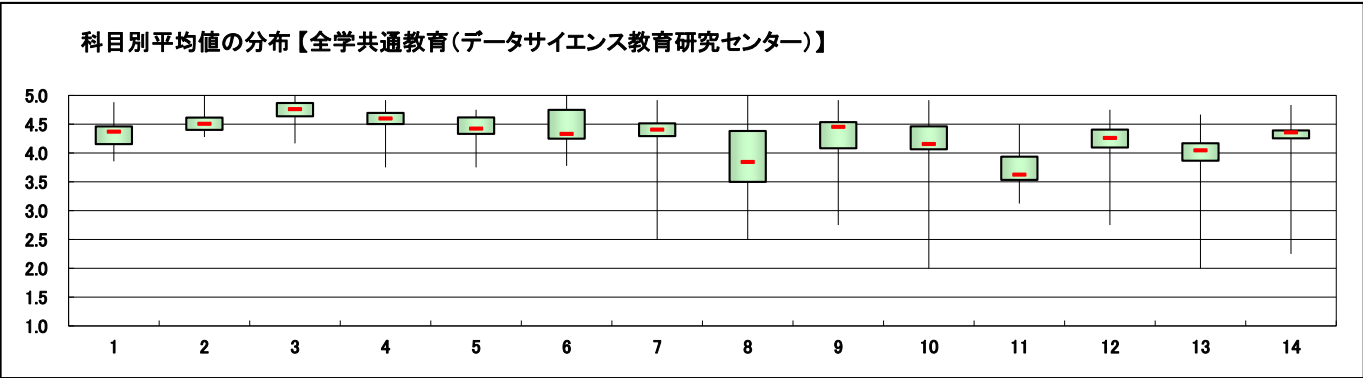
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.28	0.09	8	4	36	86	146	280	2
				2.9	1.4	12.9	30.7	52.1		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.46	0.37	137	138	3	2	0	280	2
				48.9	49.3	1.1	0.7	0.0		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.73	0.38	208	66	5	0	0	279	3
				74.6	23.7	1.8	0.0	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.59	0.50	173	100	6	1	0	280	2
				61.8	35.7	2.1	0.4	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.41	0.45	136	128	10	6	0	280	2
				48.6	45.7	3.6	2.1	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.30	0.53	28	17	11	0	0	56	226
				50.0	30.4	19.6	0.0	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.41	0.58	137	122	15	3	1	278	4
				49.3	43.9	5.4	1.1	0.4		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.86	0.48	16	22	18	3	0	59	223
				27.1	37.3	30.5	5.1	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.42	0.51	149	110	12	8	1	280	2
				53.2	39.3	4.3	2.9	0.4		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.22	0.17	17	74	187	1	0	279	3
				6.1	26.5	67.0	0.4	0.0		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.60	-0.05	47	111	91	22	8	279	3
				16.8	39.8	32.6	7.9	2.9		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.27	0.70	105	153	14	4	3	279	3
				37.6	54.8	5.0	1.4	1.1		
13	この授業のレベルは適切であった	4.03	0.69	81	152	27	15	5	280	2
				28.9	54.3	9.6	5.4	1.8		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.33		122	136	12	5	3	278	4
				43.9	48.9	4.3	1.8	1.1		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	282
				-	-	-	-	-		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	282
				-	-	-	-	-		



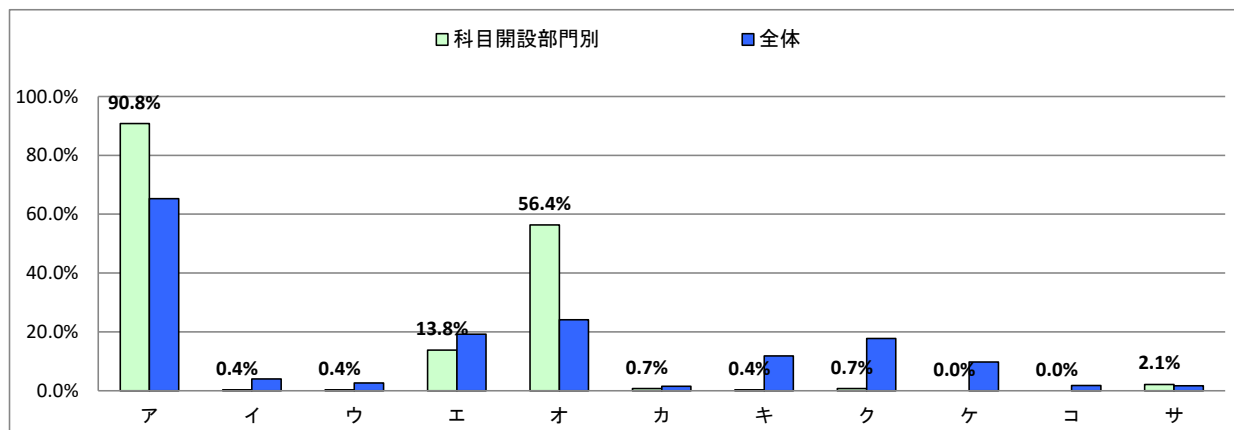
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

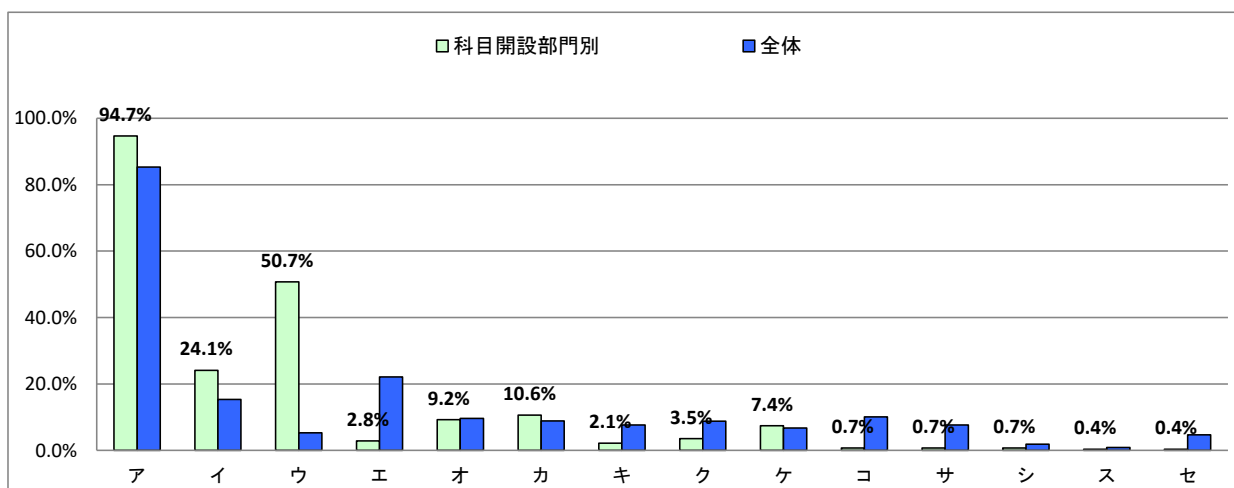
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	256	90.8%	65.3%
イ	外部講師招へい	1	0.4%	4.0%
ウ	フィールドワーク	1	0.4%	2.6%
エ	質疑応答	39	13.8%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	159	56.4%	24.1%
カ	反転授業	2	0.7%	1.5%
キ	プレゼンテーション	1	0.4%	11.8%
ク	グループワーク	2	0.7%	17.7%
ケ	ディスカッション	0	0.0%	9.8%
コ	ディベート	0	0.0%	1.8%
サ	問題解決型授業	6	2.1%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	267	94.7%	85.3%
イ	論理的思考力	68	24.1%	15.3%
ウ	数理的能力	143	50.7%	5.3%
エ	言語運用能力	8	2.8%	22.1%
オ	構想力	26	9.2%	9.6%
カ	柔軟な発想力	30	10.6%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	6	2.1%	7.7%
ク	課題発見力	10	3.5%	8.7%
ケ	課題解決力	21	7.4%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	2	0.7%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	2	0.7%	7.6%
シ	人脈形成力	2	0.7%	1.9%
ス	統率力	1	0.4%	0.9%
セ	協働能力	1	0.4%	4.7%

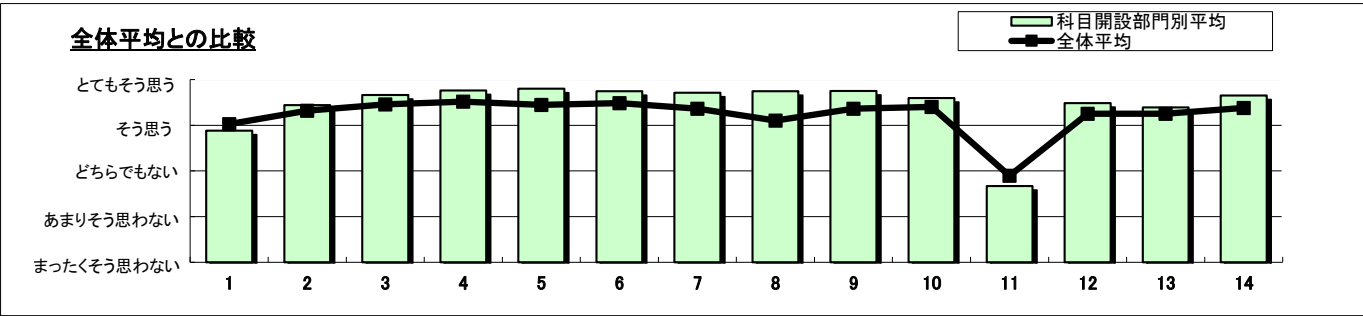


科目開設部門	全学共通教育(国際センター)	実施対象科目数(A)+(B)	35	実施科目数(C)+(D)	23	延べ履修者数	244
		実施必須科目数(A)	9	実施科目数(C)	9	延べ回答者数	172
		実施任意科目数(B)	26	実施科目数(D)	14		

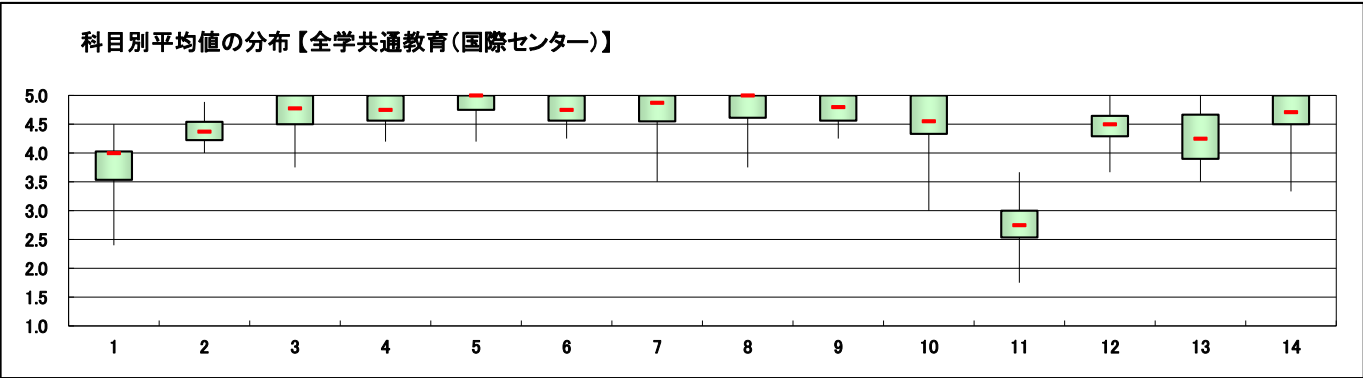
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	3.88	-0.06	2	1	39	72	30	144	28
				1.4	0.7	27.1	50.0	20.8		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.44	0.32	76	61	9	1	0	147	25
				51.7	41.5	6.1	0.7	0.0		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.66	0.42	108	34	5	2	0	149	23
				72.5	22.8	3.4	1.3	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.76	0.33	118	26	3	1	0	148	24
				79.7	17.6	2.0	0.7	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.80	0.49	124	22	2	0	1	149	23
				83.2	14.8	1.3	0.0	0.7		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.74	0.52	119	23	4	1	1	148	24
				80.4	15.5	2.7	0.7	0.7		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.71	0.51	117	25	4	2	1	149	23
				78.5	16.8	2.7	1.3	0.7		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.74	0.39	120	22	5	2	0	149	23
				80.5	14.8	3.4	1.3	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.75	0.47	121	22	4	1	1	149	23
				81.2	14.8	2.7	0.7	0.7		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.60	0.15	3	12	124	8	2	149	23
				2.0	8.1	83.2	5.4	1.3		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.67	0.05	1	25	65	40	18	149	23
				0.7	16.8	43.6	26.8	12.1		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.48	0.58	87	51	8	2	1	149	23
				58.4	34.2	5.4	1.3	0.7		
13	この授業のレベルは適切であった	4.39	0.50	84	44	18	1	2	149	23
				56.4	29.5	12.1	0.7	1.3		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.65		106	34	4	3	0	147	25
				72.1	23.1	2.7	2.0	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	172
				-	-	-	-	-		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	172
				-	-	-	-	-		



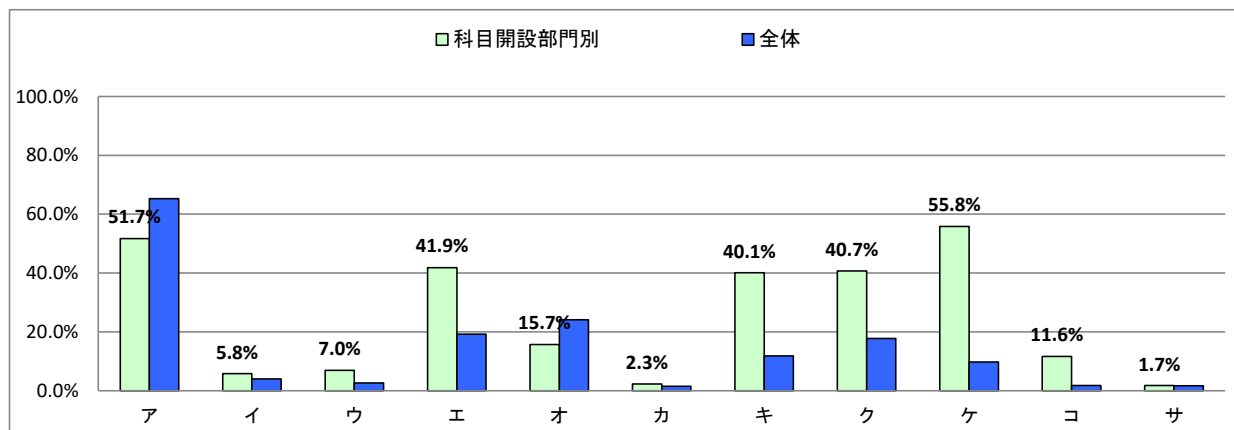
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

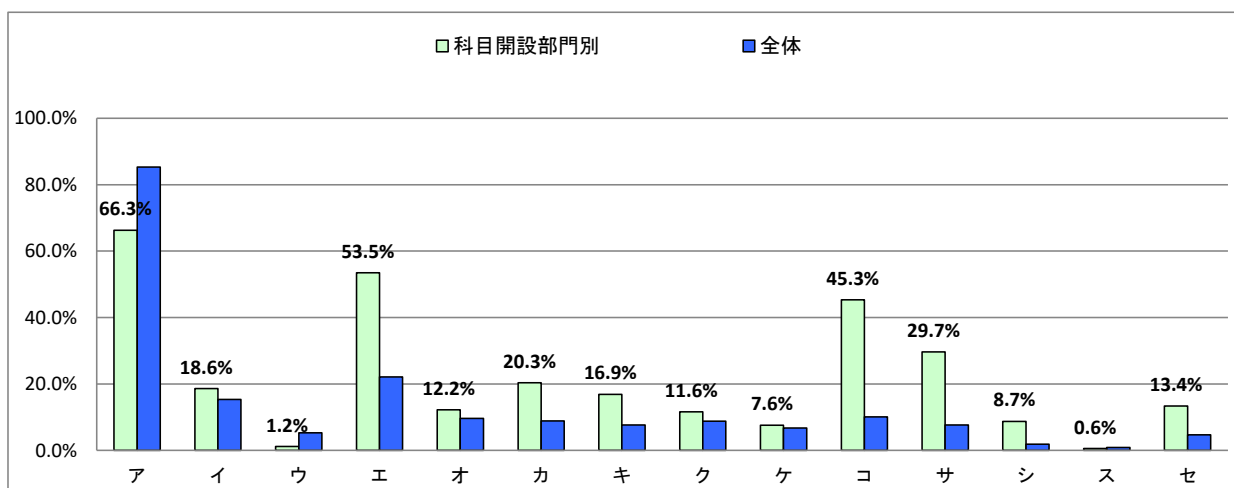
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	89	51.7%	65.3%
イ	外部講師招へい	10	5.8%	4.0%
ウ	フィールドワーク	12	7.0%	2.6%
エ	質疑応答	72	41.9%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	27	15.7%	24.1%
カ	反転授業	4	2.3%	1.5%
キ	プレゼンテーション	69	40.1%	11.8%
ク	グループワーク	70	40.7%	17.7%
ケ	ディスカッション	96	55.8%	9.8%
コ	ディベート	20	11.6%	1.8%
サ	問題解決型授業	3	1.7%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値
		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	114	66.3%	85.3%
イ	論理的思考力	32	18.6%	15.3%
ウ	数理的能力	2	1.2%	5.3%
エ	言語運用能力	92	53.5%	22.1%
オ	構想力	21	12.2%	9.6%
カ	柔軟な発想力	35	20.3%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	29	16.9%	7.7%
ク	課題発見力	20	11.6%	8.7%
ケ	課題解決力	13	7.6%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	78	45.3%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	51	29.7%	7.6%
シ	人脈形成力	15	8.7%	1.9%
ス	統率力	1	0.6%	0.9%
セ	協働能力	23	13.4%	4.7%

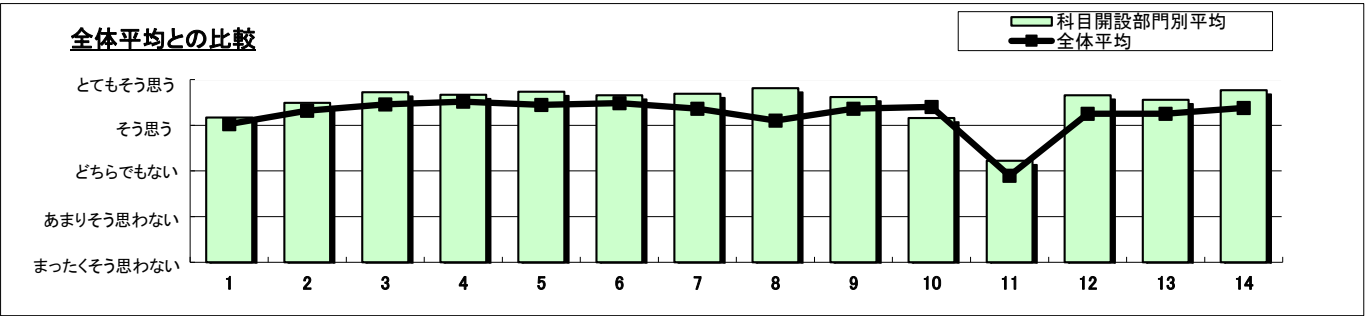


科目開設部門	全学共通教育(キャリアセンター)	実施対象科目数(A)+(B)	6	実施科目数(C)+(D)	5	延べ履修者数	118
		実施必須科目数(A)	0	実施科目数(C)	0	延べ回答者数	92
		実施任意科目数(B)	6	実施科目数(D)	5		

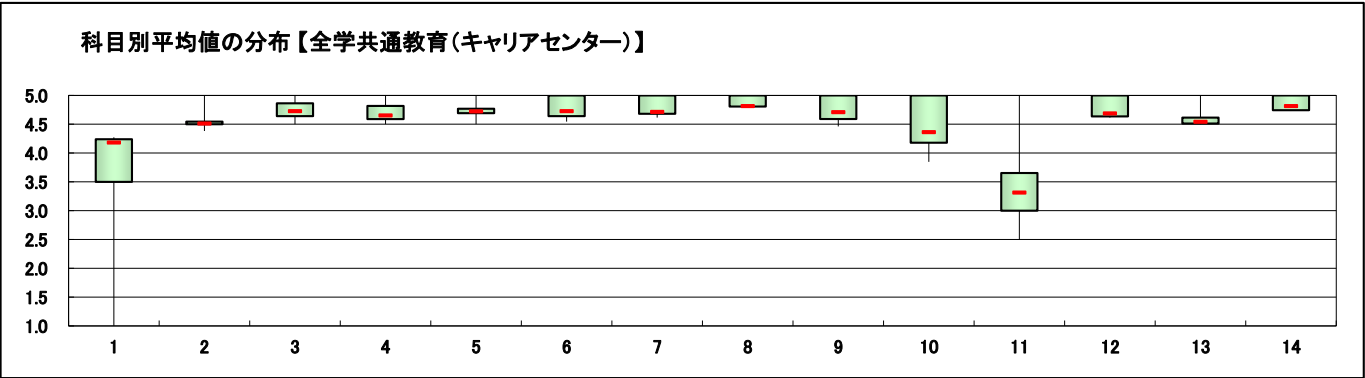
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.17	0.02	3	0	10	41	34	88	4
				3.4	0.0	11.4	46.6	38.6		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.49	0.37	55	29	2	3	1	90	2
				61.1	32.2	2.2	3.3	1.1		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.72	0.50	68	20	1	1	0	90	2
				75.6	22.2	1.1	1.1	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.67	0.68	64	23	2	1	0	90	2
				71.1	25.6	2.2	1.1	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.73	0.66	68	20	2	0	0	90	2
				75.6	22.2	2.2	0.0	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.66	0.38	64	22	3	1	0	90	2
				71.1	24.4	3.3	1.1	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.69	0.55	66	20	4	0	0	90	2
				73.3	22.2	4.4	0.0	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.81	0.63	74	15	1	0	0	90	2
				82.2	16.7	1.1	0.0	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.62	0.59	61	23	4	1	0	89	3
				68.5	25.8	4.5	1.1	0.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.16	-0.12	7	21	60	1	1	90	2
				7.8	23.3	66.7	1.1	1.1		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.22	0.16	13	24	29	16	7	89	3
				14.6	27.0	32.6	18.0	7.9		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.66	0.79	63	23	4	0	0	90	2
				70.0	25.6	4.4	0.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.56	0.51	57	27	5	1	0	90	2
				63.3	30.0	5.6	1.1	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.77		69	21	0	0	0	90	2
				76.7	23.3	0.0	0.0	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	92
				-	-	-	-	-		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	92
				-	-	-	-	-		



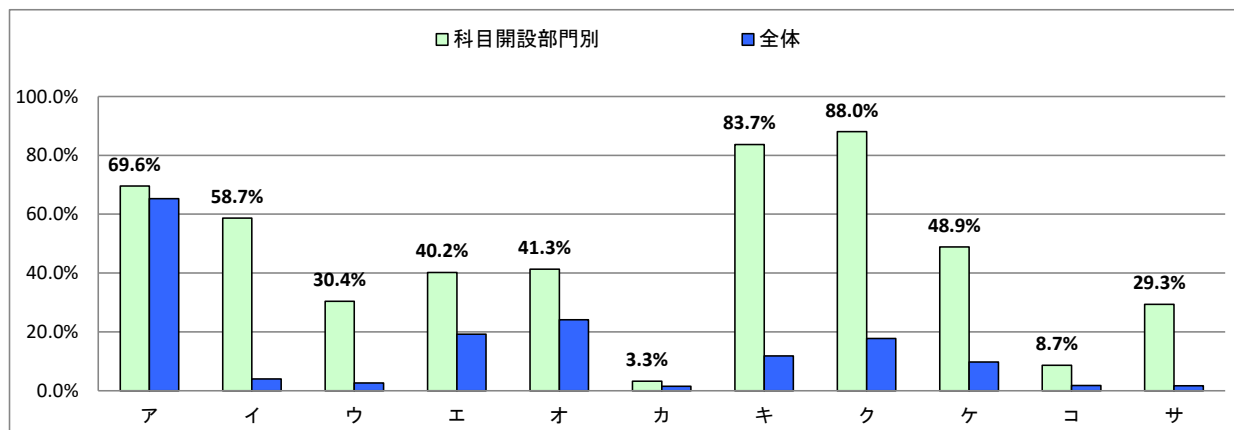
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

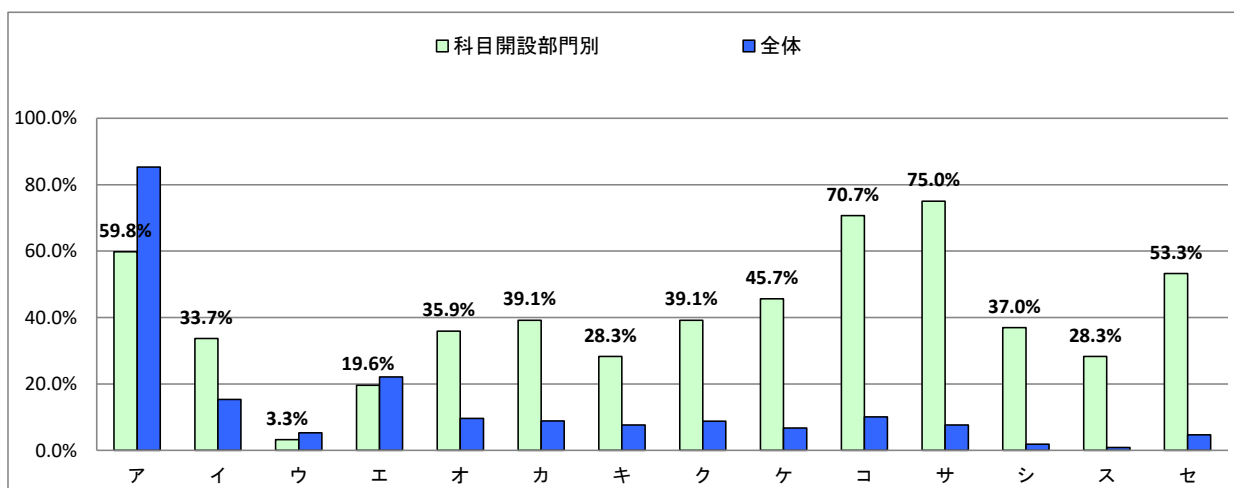
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	64	69.6%	65.3%
イ 外部講師招へい	54	58.7%	4.0%
ウ フィールドワーク	28	30.4%	2.6%
エ 質疑応答	37	40.2%	19.2%
オ 学生によるコメントペーパー	38	41.3%	24.1%
カ 反転授業	3	3.3%	1.5%
キ プレゼンテーション	77	83.7%	11.8%
ク グループワーク	81	88.0%	17.7%
ケ ディスカッション	45	48.9%	9.8%
コ ディベート	8	8.7%	1.8%
サ 問題解決型授業	27	29.3%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	55	59.8%	85.3%
イ 論理的思考力	31	33.7%	15.3%
ウ 数理的能力	3	3.3%	5.3%
エ 言語運用能力	18	19.6%	22.1%
オ 構想力	33	35.9%	9.6%
カ 柔軟な発想力	36	39.1%	8.9%
キ 俯瞰(ふかん)力	26	28.3%	7.7%
ク 課題発見力	36	39.1%	8.7%
ケ 課題解決力	42	45.7%	6.7%
コ コミュニケーション能力	65	70.7%	10.1%
サ プレゼンテーション能力	69	75.0%	7.6%
シ 人脈形成力	34	37.0%	1.9%
ス 統率力	26	28.3%	0.9%
セ 協働能力	49	53.3%	4.7%

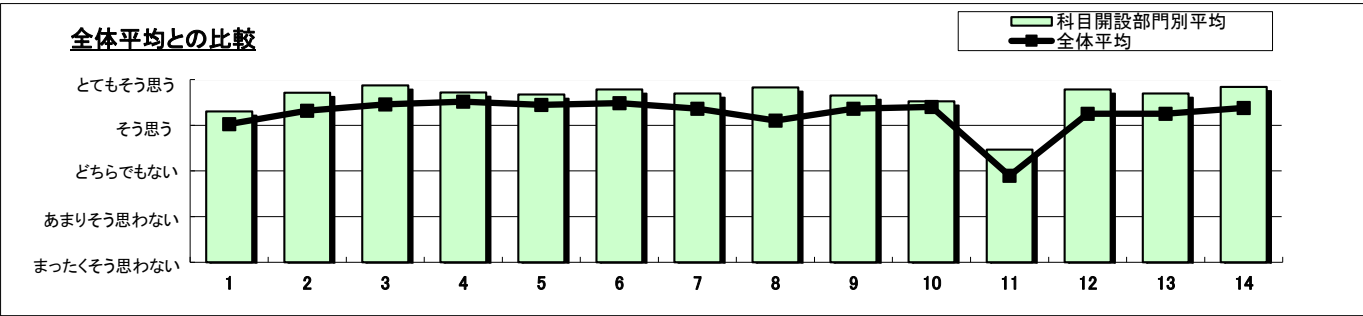


科目開設部門	学芸員	実施対象科目数(A)+(B)	12	実施科目数(C)+(D)	6	延べ履修者数	74
		実施必須科目数(A)	2	実施科目数(C)	2	延べ回答者数	46
		実施任意科目数(B)	10	実施科目数(D)	4		

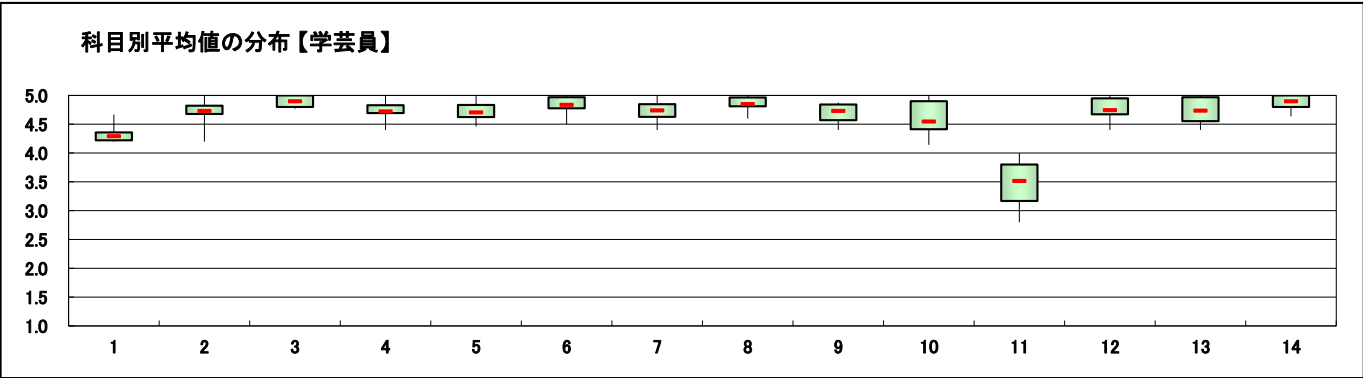
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.30	-0.15	1	0	3	22	20	46	0
				2.2	0.0	6.5	47.8	43.5		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.71	0.25	33	11	1	0	0	45	1
				73.3	24.4	2.2	0.0	0.0		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.87	0.26	40	6	0	0	0	46	0
				87.0	13.0	0.0	0.0	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.72	0.31	35	9	2	0	0	46	0
				76.1	19.6	4.3	0.0	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.67	0.24	35	8	2	1	0	46	0
				76.1	17.4	4.3	2.2	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.78	0.32	37	8	1	0	0	46	0
				80.4	17.4	2.2	0.0	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.70	0.49	33	12	1	0	0	46	0
				71.7	26.1	2.2	0.0	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.83	0.17	39	6	1	0	0	46	0
				84.8	13.0	2.2	0.0	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.65	0.42	32	12	2	0	0	46	0
				69.6	26.1	4.3	0.0	0.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.52	0.17	3	5	38	0	0	46	0
				6.5	10.9	82.6	0.0	0.0		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.47	-0.10	7	13	21	2	2	45	1
				15.6	28.9	46.7	4.4	4.4		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.78	0.60	37	8	1	0	0	46	0
				80.4	17.4	2.2	0.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.70	0.50	35	8	3	0	0	46	0
				76.1	17.4	6.5	0.0	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.84		39	4	0	1	0	44	2
				88.6	9.1	0.0	2.3	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	46
				-	-	-	-	-		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	46
				-	-	-	-	-		



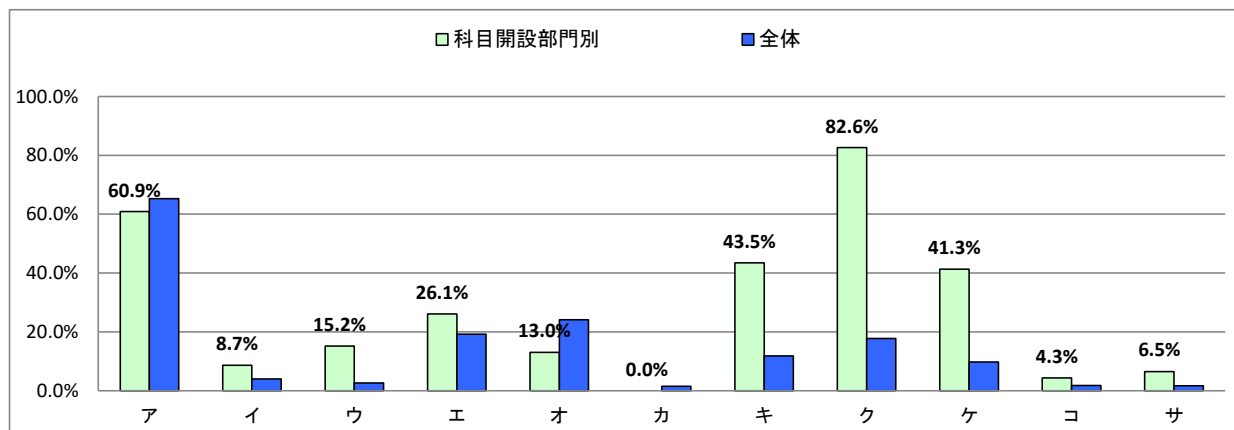
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

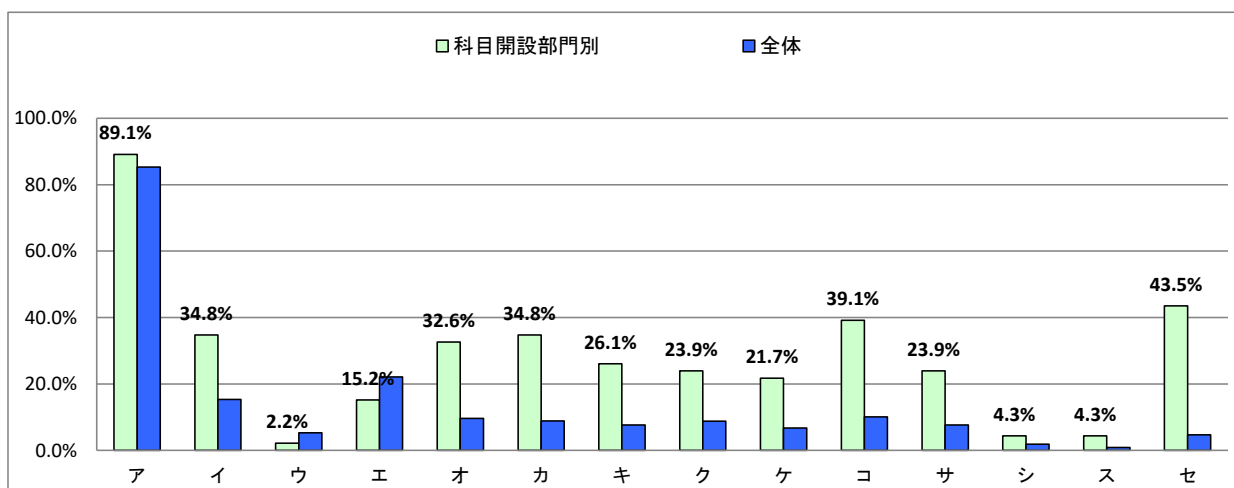
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

選択肢		科目開設部門別		参考値 回答率
		回答数	回答率	
ア	課題(レポート等)	28	60.9%	65.3%
イ	外部講師招へい	4	8.7%	4.0%
ウ	フィールドワーク	7	15.2%	2.6%
エ	質疑応答	12	26.1%	19.2%
オ	学生によるコメントペーパー	6	13.0%	24.1%
カ	反転授業	0	0.0%	1.5%
キ	プレゼンテーション	20	43.5%	11.8%
ク	グループワーク	38	82.6%	17.7%
ケ	ディスカッション	19	41.3%	9.8%
コ	ディベート	2	4.3%	1.8%
サ	問題解決型授業	3	6.5%	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢		科目開設部門別		参考値 回答率
		回答数	回答率	
ア	この分野の知識、学力	41	89.1%	85.3%
イ	論理的思考力	16	34.8%	15.3%
ウ	数理的能力	1	2.2%	5.3%
エ	言語運用能力	7	15.2%	22.1%
オ	構想力	15	32.6%	9.6%
カ	柔軟な発想力	16	34.8%	8.9%
キ	俯瞰(ふかん)力	12	26.1%	7.7%
ク	課題発見力	11	23.9%	8.7%
ケ	課題解決力	10	21.7%	6.7%
コ	コミュニケーション能力	18	39.1%	10.1%
サ	プレゼンテーション能力	11	23.9%	7.6%
シ	人脈形成力	2	4.3%	1.9%
ス	統率力	2	4.3%	0.9%
セ	協働能力	20	43.5%	4.7%

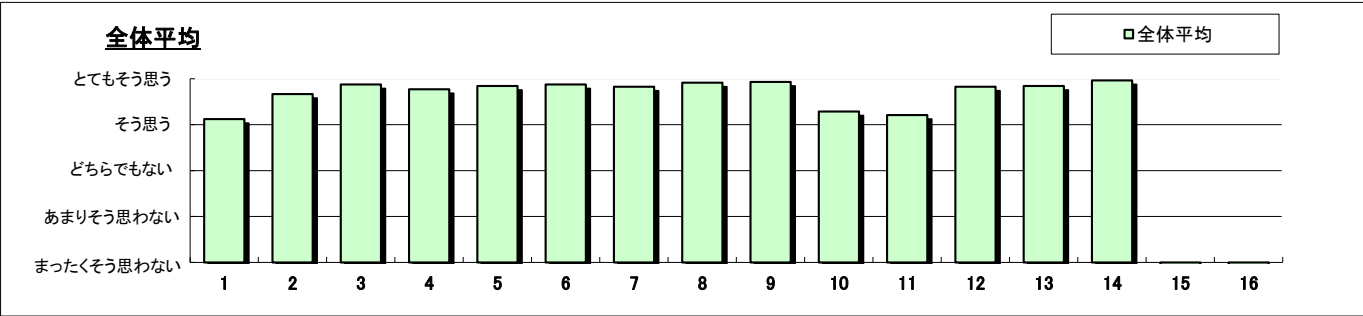


対象	大学院全体	実施対象科目数(A)+(B)	78	実施科目数(C)+(D)	22	延べ履修者数	79
		実施必須科目数(A)	2	実施科目数(C)	1	延べ回答者数	59
		実施任意科目数(B)	76	実施科目数(D)	21		

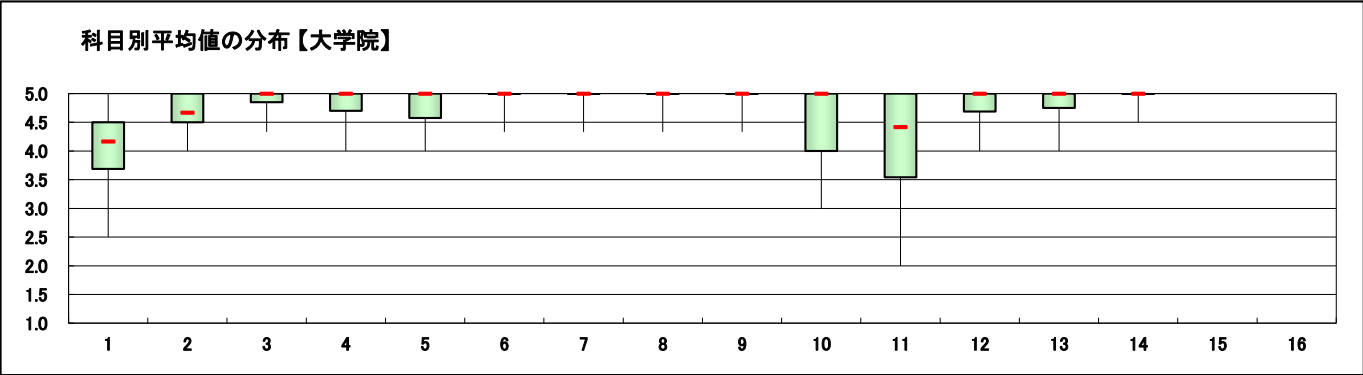
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※1	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.12	-0.09	1	1	8	27	20	57	2
				1.8	1.8	14.0	47.4	35.1		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.67	-0.12	40	15	2	0	0	57	2
				70.2	26.3	3.5	0.0	0.0		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.88	-0.07	50	7	0	0	0	57	2
				87.7	12.3	0.0	0.0	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.77	0.10	46	9	2	0	0	57	2
				80.7	15.8	3.5	0.0	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.84	-0.08	48	9	0	0	0	57	2
				84.2	15.8	0.0	0.0	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.88	-0.06	51	5	1	0	0	57	2
				89.5	8.8	1.8	0.0	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.82	-0.07	49	6	2	0	0	57	2
				86.0	10.5	3.5	0.0	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.91	-0.05	53	3	1	0	0	57	2
				93.0	5.3	1.8	0.0	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.93	-0.05	53	4	0	0	0	57	2
				93.0	7.0	0.0	0.0	0.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.29	-0.10	5	5	43	1	2	56	3
				8.9	8.9	76.8	1.8	3.6		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	4.21	0.25	28	16	10	3	0	57	2
				49.1	28.1	17.5	5.3	0.0		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.82	0.16	47	10	0	0	0	57	2
				82.5	17.5	0.0	0.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.84	0.18	48	9	0	0	0	57	2
				84.2	15.8	0.0	0.0	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.96		54	2	0	0	0	56	3
				96.4	3.6	0.0	0.0	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	59
				-	-	-	-	-		
16	身体 の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	59
				-	-	-	-	-		

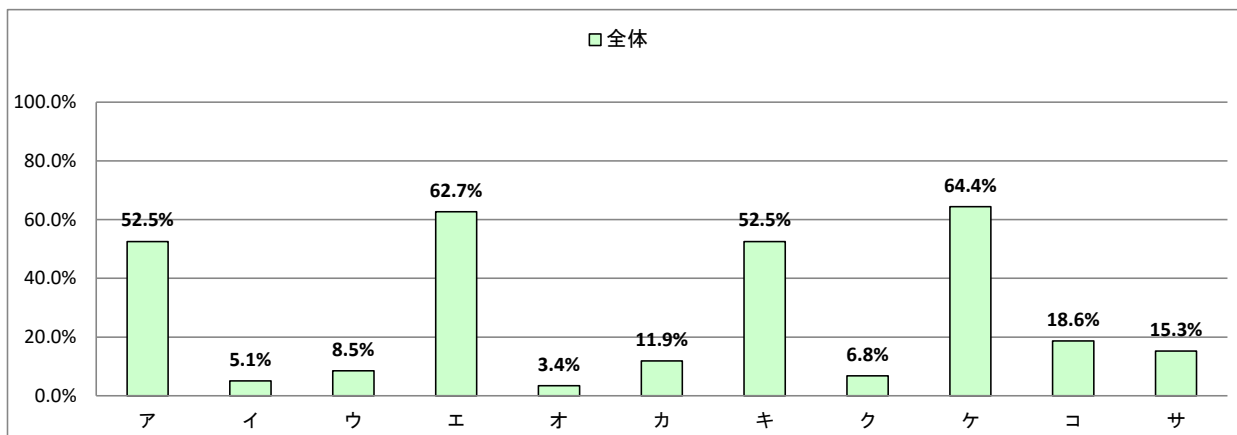


- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および
設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」
の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

		全体	
選択肢		回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	31	52.5%
イ	外部講師招へい	3	5.1%
ウ	フィールドワーク	5	8.5%
エ	質疑応答	37	62.7%
オ	学生によるコメントペーパー	2	3.4%
カ	反転授業	7	11.9%
キ	プレゼンテーション	31	52.5%
ク	グループワーク	4	6.8%
ケ	ディスカッション	38	64.4%
コ	ディベート	11	18.6%
サ	問題解決型授業	9	15.3%

Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。
身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		全体	
選択肢		回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	51	86.4%
イ	論理的思考力	41	69.5%
ウ	数理的な能力	5	8.5%
エ	言語運用能力	30	50.8%
オ	構想力	32	54.2%
カ	柔軟な発想力	34	57.6%
キ	俯瞰(ふかん)力	28	47.5%
ク	課題発見力	26	44.1%
ケ	課題解決力	24	40.7%
コ	コミュニケーション能力	19	32.2%
サ	プレゼンテーション能力	28	47.5%
シ	人脈形成力	5	8.5%
ス	統率力	4	6.8%
セ	協働力	4	6.8%

